

# みしよ



## 2学期が始まりました！

校長 池津 久成

8月26日 例年よりも約一週間早く2学期がスタートしました。

今年の夏休みは前半は雨が多く、一週間ほど暑い日が続いたと思ったら、後半はすぐに秋風が吹くようになってしまいました。子供たちは予定していたことがしっかりできなくて、欲求不満の状態が終わったのかなと、少し心配なところもありました。でも、始業式では黒く日焼けした元気な笑顔を見せてくれたので、その懸念も吹き飛んでしまいました。その上、一人一人の心には2学期にそれぞれが頑張ることがしっかりと意識付けられていたようです。

私からは、「2学期は非常に行事が多いです。すぐに5年生が自然教室に出かけますし、6年生は間もなく市内親善体育大会、そして、市内音楽祭と対外的に活動する機会があります。全校の皆さんには9月末の持久走大会、10月中旬の文化祭、11月中旬の校内音楽会、そして12月初めの見小っ子祭と毎月続きます。忙しくなりますが、一人一人がこれらの行事に向かってそれぞれにめあてを持って臨んで欲しいです。自分の成長させたいところを一つ目当てにしてください。また、近くで新型インフルエンザの発生も聞かれます。手洗いやうがいをしっかり行って、自分の体は自分で守るのだという気持ちで頑張る、病気にかからないよう気をつけて過ごしましょう。」という話をしてスタートを切らせていただきました。何かとお世話になりますが、2学期もご支援をよろしくお願いいたします。



持久走大会にむけて頑張ってます！



青空グループで仲良く遊ぶ青空タイム



## 地域のみなさんと豊かなかかわりを

～学校支援ボランティア～

昨年の7月に学校支援地域本部が市として各校で立ち上がり、見附小学校にも本部が設置され学校応援団として活動を開始しています。地域にくらす大人が地域で育つ子どもたちを学校とともに見守り支える事業です。今年度の見附小の地域本部のメンバーは、吉田善一さん、佐藤由美子さん、榎本美恵子さんです。

安全ボランティアとして、下校ボランティアのみなさんや地域の方によるパトロール隊のみなさんが悪天候の日も子どもたちに付き添っていただいています。見附小の子どもたちは、たくさんの地域の目で見守っていただいています。

毎週水曜日、読み聞かせボランティア「おとぎの国」のみなさんが行う絵本の読み聞かせを子どもたちは楽しみにしています。絵本の読み聞かせをとおして、感性が磨かれ豊かな心が育っています。また、学習ボランティアのお手伝いをとおして、子どもたちは全然知らなかった地域の方でも、「〇〇の時のおばさんだ。」と声を掛け交流を深めています。ちょっとした出会いがきっかけとなり、心の交流が始まり深まっています。

子どもたちは地域の人とのふれあいから、地域の大切さや温かさを感じ取り、地域に生きるよさを感じ取っていくものだと思います。見附小の子どもたちのために何かお手伝いをしたいと考えている方は、是非ご連絡ください。

< TEL: 62-0141 >



## 自分の心と体をきたえよう



### 文化祭・バザーのご案内

期日:平成21年10月18日(日)

- 作品展示
  - ◇会場 見附小学校各教室
  - ◇展示時間 10時20分～15時
  - ◇展示作品 絵画・工作
- クラブ発表会
  - ◇手品クラブ 10時30分～11時15分  
会場:3階音楽ホール
  - ◇チャレンジ科学クラブ(空気の実験)  
①11時～ ②11時30分～  
会場:1階多目的ホール
  - ◇茶道クラブ  
①11時～ ②11時30分～ ③12時～  
会場:3階礼法室
  - ◇チャレンジ!フライングディスク  
(フライングディスク体験) ※雨天中止  
11時30分～12時30分 会場:中庭
  - ◇いじめ根絶・小中連携演奏会(見附中学校吹奏楽部)  
12時30分～13時30分  
会場:3階音楽ホール
- バザーおよび即売会の開催時間・会場について
  - ◇バザー 10時20分～14時30分  
会場:体育館
  - ◇即売会 10時20分～14時  
会場:アリーナ(体育館2階)



2学期が始まって1か月が過ぎようとしています。当校では、9月4日～11月16日を教育期の第Ⅲ期と位置付け、「自分の心と体をきたえよう」をめあてに学習や活動に取り組んでいます。

この時期は1年の中で活動するのに最も適していて、心身が充実する時期であると言われていて、持久走タイムや外遊びを通して自分の体を鍛え、文化祭や音楽会などの様々な活動場面で、自分のめあてに向かって活動に取り組むことで心を鍛えます。この第Ⅲ期を振り返ったとき、子どもたちが「がんばった」「やり遂げた」という気持ちが味わえるように指導・支援していきます。

保護者・地域の皆様からも子どもたちの活動を見ていただき、がんばりを大いに誉めていただきたいと思います。皆様の温かい声が、子どもたちにとって次の活動へのエネルギーとなります。よろしくお願いいたします。



# 見小 2学期スタート!

## 知育

### 読書の時間を作りましょう



7月に実施した学校評価アンケート調査「学校以外で1週間にどれくらい読書をしていますか」の肯定的評価は児童43%、保護者44%でした。この結果は残念なことですが、アンケートを実施してから(H19~)最低のポイントでした。

これまで見附小学校では、知育の他のアンケート項目と比べると読書の項目のポイントが著しく低く、改善の必要があると考え様々な活動に取り組み保護者の皆様にもご協力をお願いしてまいりました。昨年度末のアンケート調査までは、少しずつですが数字も伸びていました。

読書の大切さは、皆様もご承知の通りです。近年の学力・学習状況調査からは読書量の多いグループと国語・算数の高得点グループが重なることが明確になりました。また、文部科学省の別の調査では、「本を読むことが好きか」とのアンケートに8割以上の子どもたちが「好き・どちらかといえば好き」と肯定的に回答していました。このことから子どもたちは元々読書好きであることが分かります。さらに、子どもたちに読書の場所を聞いたアンケートでは「1位 自分や友達の家82.7%」が最も多く、次いで「2位 学校の教室54%」「4位 町の図書館18%」とありました。帰宅後は子どもにとって読書に取り組みやすい時間であることが分かります。見附小学校では、1学期にお知らせした「家読」を始め様々な活動をこれからも継続していきます。読書は生涯を通じて続けられる人生を豊かにする活動です。

季節は「秋」。ぜひ、お家の方々も一緒に読書生活をスタートさせてください。

図鑑っておもしろいね!



## 徳育

### 思いやりの気持ちを育てるために



1学期に実施させていただいた教育活動等のアンケート結果をもとに、心の教育の充実を図っています。1つ目はあいさつ運動の推進です。今年度も見小の子どもたちのあいさつがよくなるように、日々あいさつ運動に取り組んでおります。特に、学年ごとにあいさつ運動を実施する「あいさつパッチリ大作戦」は今年度からの新しい取組です。この取組で、あいさつをする側の気持ちも考えることをねらいとして行っています。すでに、6年生、5年生、2年生、1年生が実施しました。これまでの各学年の実施内容を紹介します。

- 6年生・・・玄関に立ち、登校してくる子どもたちにあいさつをしたり、各教室を回ってあいさつをしたりする活動に取り組みました。
- 5年生・・・笑顔で「こんにちは」が言えるように、休み時間に校内を回りました。
- 2年生・・・毎朝クラスを回って、あいさつ運動を行いました。昼の放送で、その日のあいさつの様子やあいさつ運動に取り組んでみての感想を発表しました。
- 1年生・・・「ありがとう」を広めるために、ありがとうが言えた人の人数を集計し、昼の放送で人数の多かったクラスを学年ごとに発表しました。

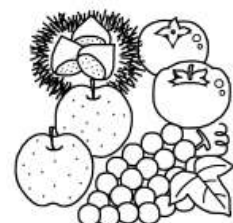
今後も3年生、4年生で続けていくとともに、あいさつ運動を終えた学年の事後指導も大切にします。また、毎朝、街頭指導をしてくださっている保護者・地域の皆様へのあいさつがあまりよくないと聞きます。学校の外でもあいさつができるように家庭・地域においてのあいさつ運動も継続します。「あいさつ振り返りカード」を10月頃に実施する予定です。子どもたちのあいさつがさらによくなりますようご協力ください。

2つ目は、言葉遣いや思いやりの気持ちについての取組です。子どもたちの日常生活を見ていると、言葉の表現の仕方や言葉の行き違いなどによってトラブルに発展するケースが見られます。そこで、相手の立場に立って言葉を使うことをねらいとして、毎月の全校朝会の折にキーワードを示し、その言葉をたくさん使えるように全校で取り組みます。

9月は、友達を誘う言葉「一緒に〇〇しよう」です。休み時間の遊び、持久走練習など様々な場面で友達とかかわることが増えてきます。そこで、お互いに誘い合っている時の言葉を今月のキーワードにしました。ただ言葉を示すだけではなく、「笑顔で」「近づいて」「きこえる声で」というポイントも示します。このように、「話し方」を提示し、使っていくことで相手とコミュニケーションをとる力を少しずつ高めていきたいと思えます。

3つめは児童会の取組です。新潟県の今年度のいじめ根絶のためのテーマは「絆」です。絆を深めることでいじめを未然に防ぐことを大切にしています。当校でも、全校からの意見をもとに「絆を結び みんなで協力 笑顔輝く 青空会」が今年度の児童会スローガンとなりました。このスローガン達成のために、スカイブルー委員会を中心に取組が進められています。9月は、みんなが仲良くなるためにたてわりグループを2グループ合わせてのたてわり遊びを提案しました。いつもよりたくさん的人数で異学年交流をすることができていました。10月は「やさしい声掛け」など、これからも児童会が主体となっていくつかの取組が提案されます。

<あいさつ活動の様子>



5年生のあいさつ運動の様子



2年生 あいさつパッチリ大作戦!

## 体育

### 平成21年度の体力テストの結果 (平成20年度の県平均値との比較から)

さらに体力UP!

種目	20年度の結果	県平均との比較	21年度の結果	県平均との比較
握力	10/12	◎	10/12	◎
上体起こし	9/12	◎	10/12	◎
長座体前屈	9/12	◎	11/12	◎
反復横跳び	7/12	○	9/12	◎
20m シャトルラン	11/12	◎	9/12	◎
50m 走	10/12	◎	11/12	◎
立ち幅跳び	8/12	○	7/12	○
ソフトボール投げ	3/12	▼	7/12	○

※表の見方

- ・1年生から6年生までを男女別に分けて平均値を出すため、分母が12になっています。
- ・9/12以上で県平均値を上回った場合(75%以上)を◎、6/12~8/12の場合(50%以上)を○、5/12以下の場合(半数以下)を▼とします。

平成20年度・21年度の体力テストの結果、新潟県の体力テストの平均値と比較すると、見附小学校は高い結果を残していることが分かります。今年度は、ここ数年の見附小学校の課題でもあった「ソフトボール投げ」においても向上することができました。また、新潟県の課題にもなっている「50m走」「20mシャトルラン」においても、高い結果を残しています。

日頃の体育学習や、休み時間を利用しての青空ランニング・持久走練習等に熱心に取り組んでいる子どもたちの努力の成果が現れています。休み時間にグラウンドや中庭で、汗を流して元気に遊べる子どもが増えてきたことも、大きな要因です。

夏休みが終わって1ヶ月。子どもたちは、9月末の持久走記録会に向けて、タツプリ走り込んでいます。記録会では、体力UPした子どもたちに、大きなご声援をよろしくお願いします。



上体起こし 何回できるかな?

# みしよ

# 平成21年度の教育活動 「中間評価」のまとめ

このお便りは文部科学省委託「学校評価・情報提供の充実・改善等のための実践研究」により作成しております。

## 学びと花と笑顔のあふれる学校 ～「共創郷育」の実現に向けて～



楽しくよく分かる、学び合う授業



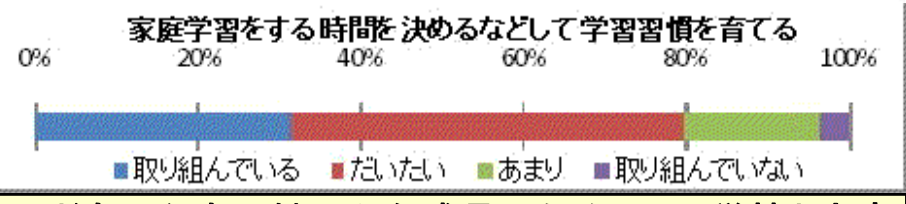
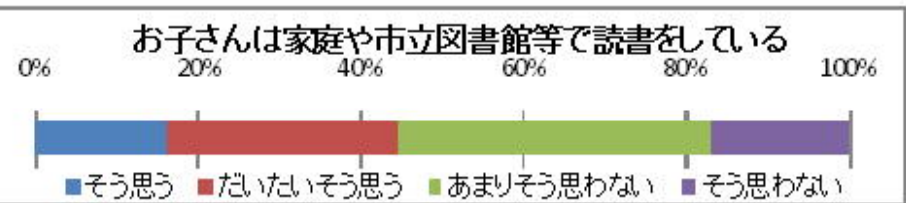
身につけたことを生かす交流活動



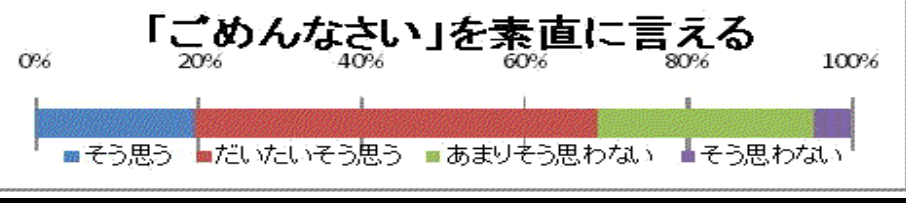
相手の気持ちを考え、思いやる場面



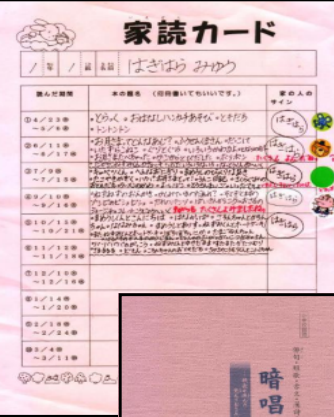
故郷見附を愛し、発展を支える参加活動



子どもの心身の健やかな成長のためには、学校と家庭が連携、協力して取り組むことが大切だと言えます。



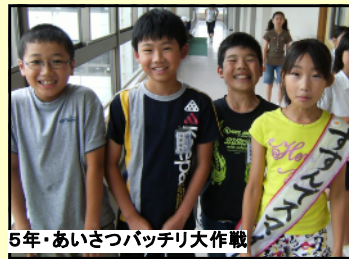
### ①家庭読書&NO-TVデーの充実



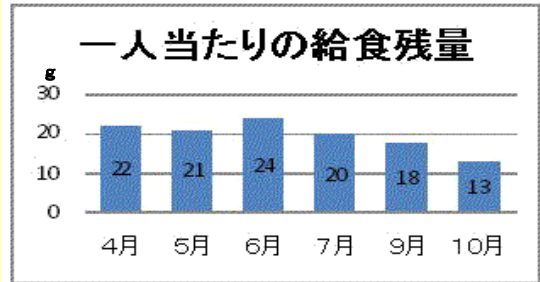
### ②家庭学習の時間を増やす

### ③家庭地域でのオアシス運動

### ④あいさつバッチリ作戦の継続



### ⑤給食盛りきり、食べきり運動



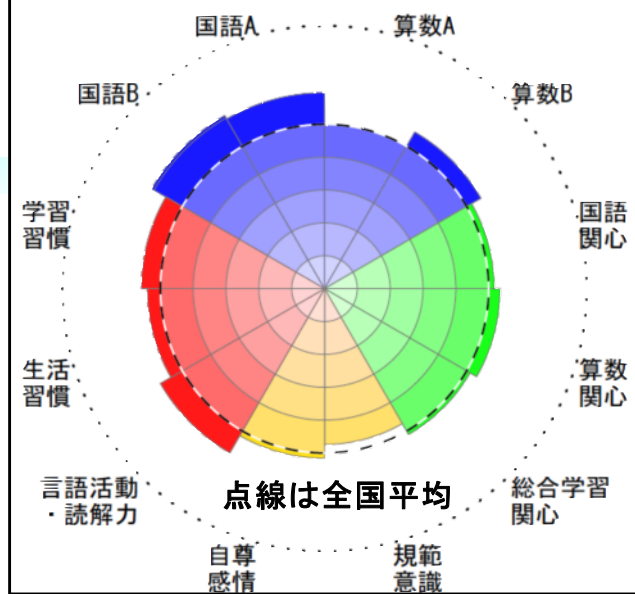
1年読書デー・読んだ本を友達に紹介 持久走・保護者応援で3種目で新記録 2年愛育会行事・ふれ合いエアロビ 運動会・保護者が50m走タイム計測 3年・園児とワンちゃんプランタデザイン 救急法・消防署員と119番通報の練習 4年・クラスの自慢新聞をネーブルに展示

全国学力・学習状況調査から分かること…

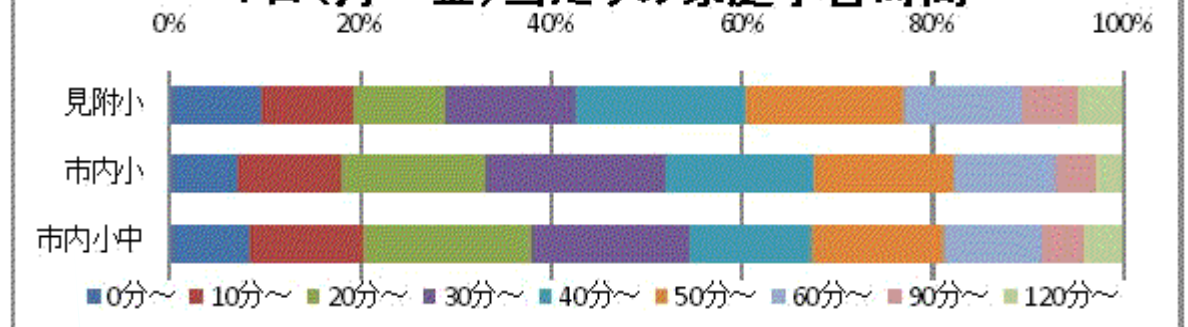
- ①知識・技能を活用する力（国語B、算数B）は、特によい成績です。
- ②関心意欲を高め、言語活動を充実させる取組の成果です。
- ③約束やきまりを守る大切さを指導します。
- ④家庭と協力して生活習慣の改善を進めます。



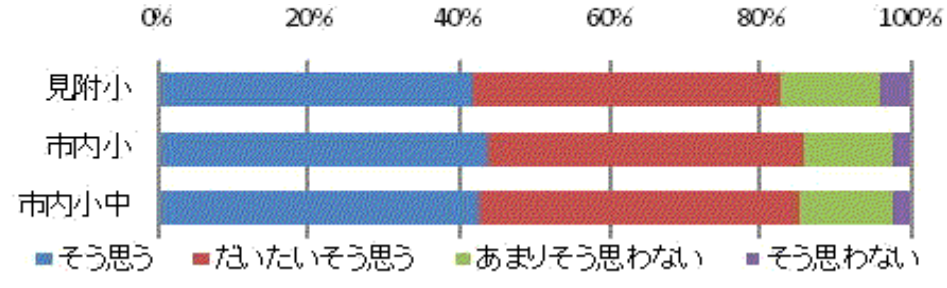
全国学力・学習状況調査(6年)の結果



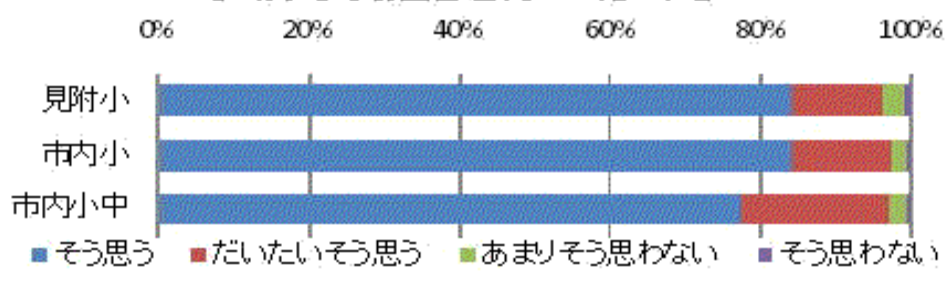
1日(月～金)当たりの家庭学習時間



学校で友達や先生、お客さんに進んであいさつをしている



学校で友達と会うのは楽しい



# 全国・市との比較による 見小っ子白書

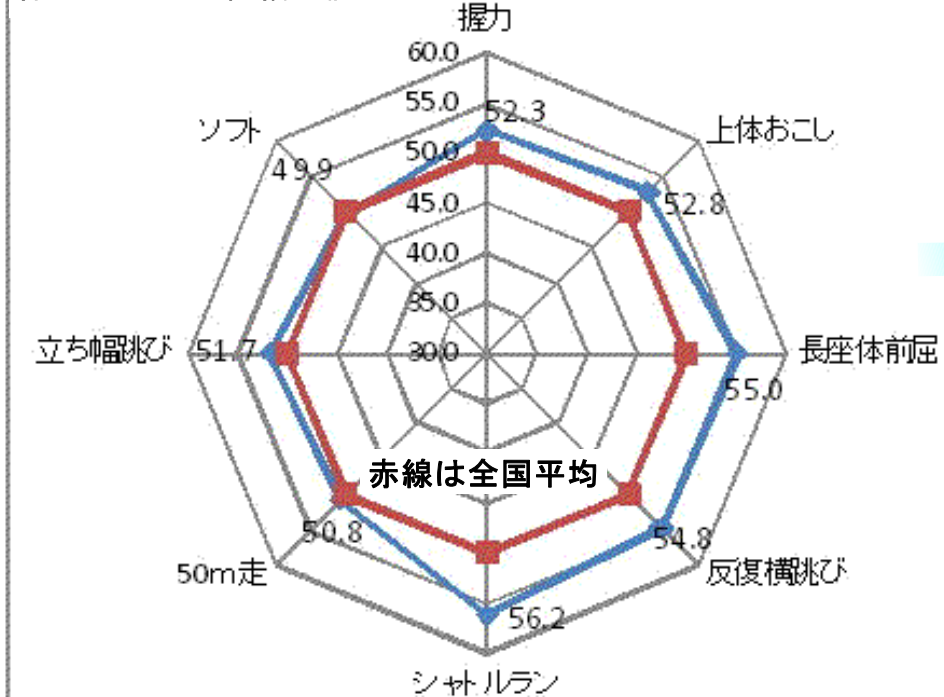


体力テストの結果から分かること

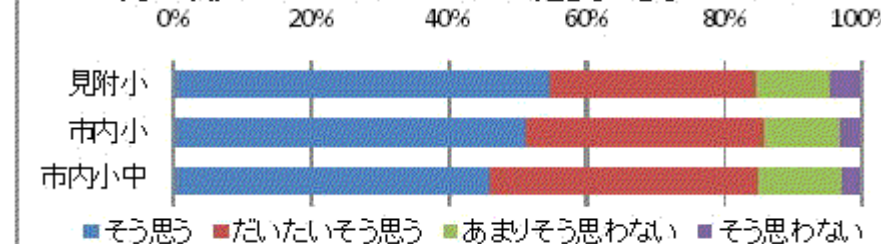
- ①全ての体力テスト種目の成績が年々向上しています。
- ②ソフトボール投げと50m走の向上をめざします。



体力テストの全国偏差値比



好き嫌いせずバランスよく給食を食べている

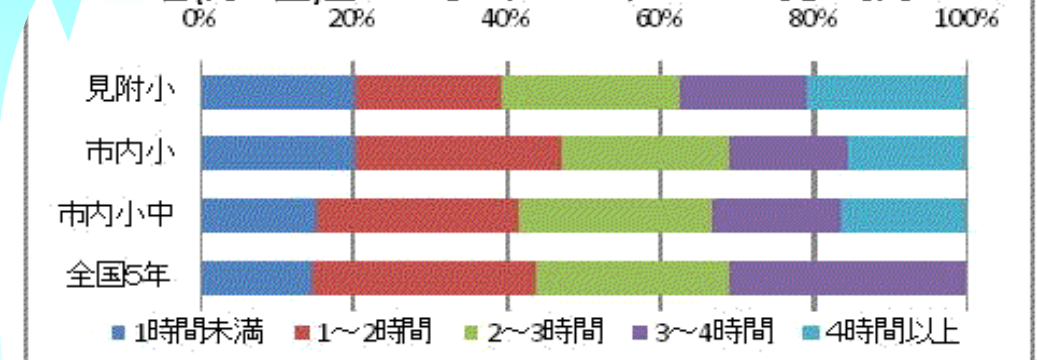


家庭学習や生活習慣の改善

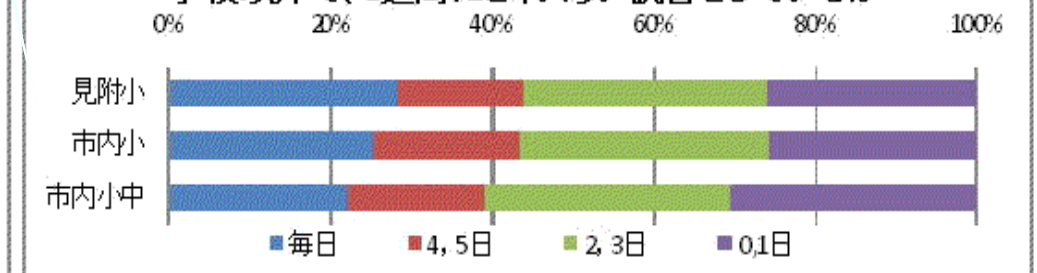
- ①毎日家庭学習をしているが、
- ②家庭学習の時間は短い。
- ③テレビ等を見る時間は長い。
- ④読書する日を増やしてほしい。



1日(月～金)当たりテレビ、ビデオ、DVDを見る時間



学校以外で、1週間にどれくらい読書をしているか



# みしよ

## 綺麗な音が響き合った音楽会

校長 池津 久成

新型インフルエンザがじわじわと広がっていく中で、開催が危ぶまれた今年の校内音楽会でしたが、やや強行に実施しました。2学期始めから練習を続けてきたのに中止ということもできませんし、延期となるとさらに練習を続けなくてはなりません。音楽以外の時間も使って練習を続けてきたのでこれ以上延びると、他の学習に影響が出てきます。そこで、できるだけ多くの子供たちが密着しないようにという配慮から、前半後半に分けて実施することになりました。その結果、体育館にゆとりができ観客席が昨年より前の方に設定できたこと、さらに、子供たちの鑑賞時間がそれぞれ20分程度となり低学年でも静かにきちんと鑑賞できたことなど、良い結果となりました。

さて、肝心の演奏の方はどうだったでしょう。手前味噌になりますが、各学年とも発達段階に即してすばらしい発表をしてくれました。

1年生の歌声は大きく元気のある声で、なおかつ、みんなの声が揃っていました。鍵盤ハーモニカもしっかり演奏できていました。

2年生はリズムと口の開きがきちんとできていました。鍵盤ハーモニカは歌口が短くなり鍵盤を見なくても弾けるようになりました。

3年生は大きく口を開き、言葉がはっきりするように歌っていました。初めての笛でしたがみんなの指使いが揃っていて、身に付いているなということが見て取れました。

4年生の歌声は高音がとても綺麗に発せられていました。また、体でリズムを取りながら歌っている姿から、音楽を楽しんでいる様子が伝わってきました。

5年生は強弱をはっきり表現していました。また、発音に気をつけて歌っていることが感じ取れました。合奏では打楽器のリズムがしっかりしていました。

6年生の歌は高音がとても綺麗でした。その上、全員が口をしっかり開けていたので心を合わせて歌っているなということが伝わってきました。

このように各学年とも、欠席や学級学年閉鎖が続いた中でもしっかりと練習し、きちんと演奏してくれました。全体に言えることですが、口をしっかり開けて歌っていたので、言葉がはっきりし、歌の内容や心がしっかりと伝わってくるすばらしい発表会となりました。



## 読書活動の一コマから



今月の朝読書では、先日各家庭に一度持ち帰りました「見附の子どもの本100冊」から担任が選んだ本で読み聞かせをしました。担任から楽しい本を読んでもらった子どもたちは、とても真剣に絵を見たり、お話に耳を傾けたりしていました。自分で本を読むこともとてもよいことですが、時には読んで、聞かせてもらうという経験も子どもたちの思考力や想像力、表現力を高める活動であると考えます。



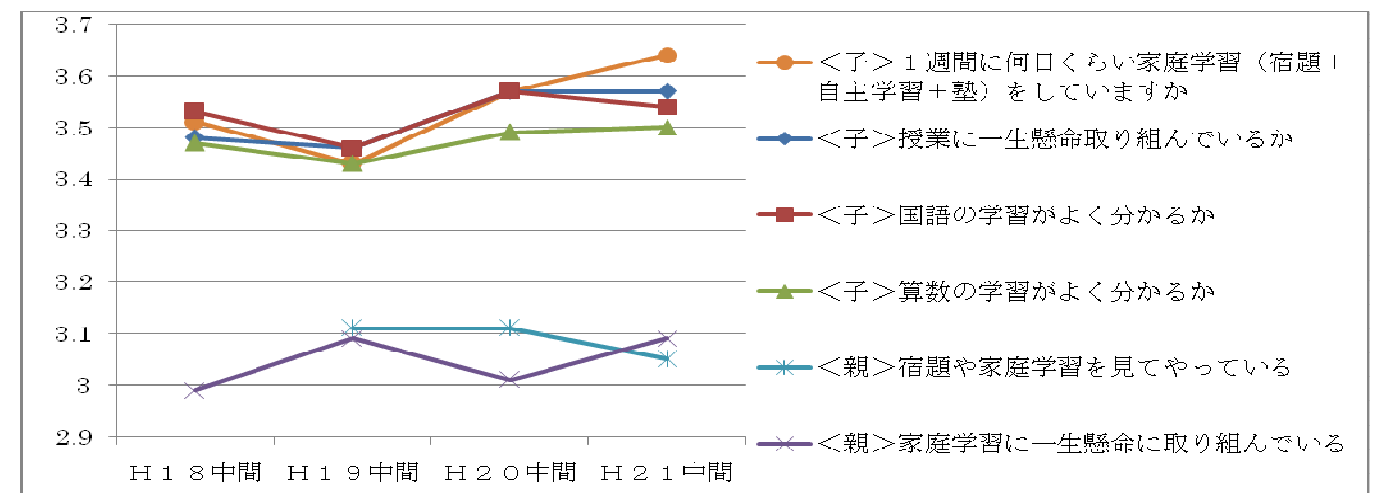
## 2学期末保護者アンケートと児童アンケートに向けて

今年度の教育活動の「中間評価のまとめ」については、学校だより181号増刊号でお知らせした通りです。保護者、地域住民の皆様と連携、協力しながら、以下の5点の取組を進めているところです。

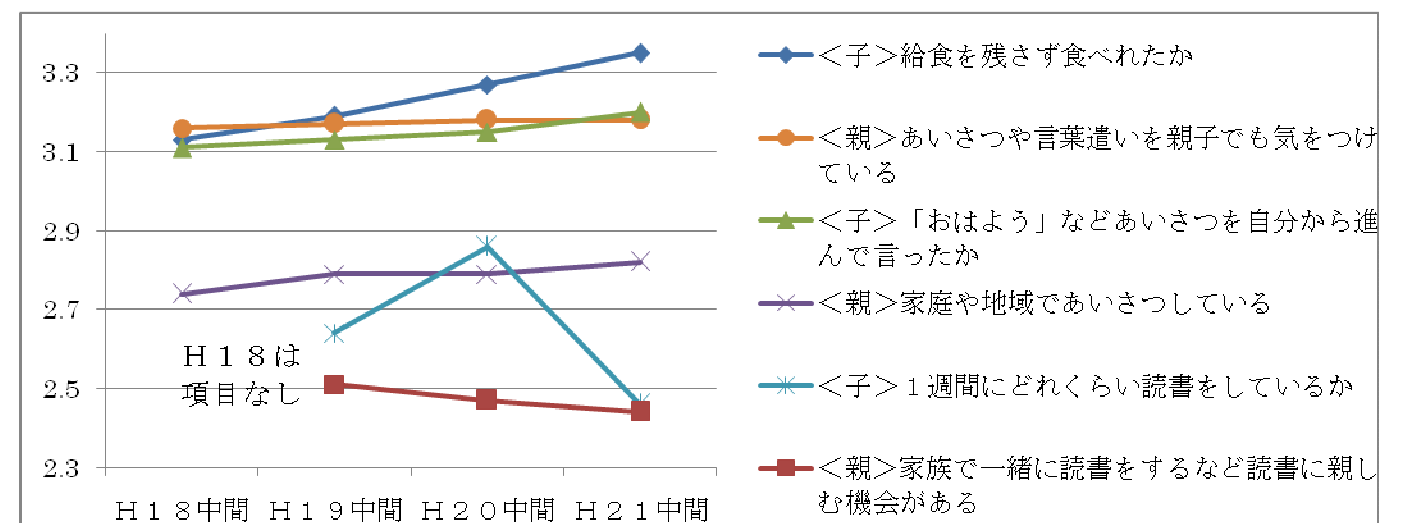
- ①家庭読書とノーテレビデーの充実
- ②家庭学習の時間を増やす
- ③家庭・地域でのオアシス運動の充実
- ④あいさつバッチリ大作戦の継続
- ⑤給食盛り切り、食べきり運動

12月初旬には、2学期末保護者アンケートと児童アンケートを実施します。下記の結果を参考にして、学校や家庭・地域でのお子様の学習・生活の様子を振り返り、話し合ってくださいと幸いです。

1 学習に関する主な項目の経年比較（・そう思う4点 ・だいたいそう思う3点 ・あまりそう思わない2点 ・そう思わない1点）



2 生活に関する主な項目の経年比較



## お知らせ①「草薙アンケートの結果から」

1学期に実施した「くさなぎアンケート」の結果についてお知らせします。このアンケート結果を受けて、2学期の教育活動を見直したり、より充実を図るために継続したりしながら、現在の活動を進めております。学校の中心的な教育活動についてご覧いただき、今後も学校と家庭・地域が一層連携して、教育目標に向けて取組を行って参ります。ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1 児童アンケートの結果（肯定的評価童の割合）（％）

学 習	一週間に何日くらい家庭学習をしますか。(4日～毎日)	88.9
	授業に一生懸命取り組んでいる。	92.3
生 活	学校で友達や先生、お客さんに進んで挨拶をしている。	81.6
	学校で友達と会うのは楽しい。	95.7
活 動	友達に意地悪せずに仲良くできた。	94.3
	毎日朝食を食べている。	96.9
健 康	体育の授業で進んで体を動かすことができましたか。	95.5

○家庭学習の習慣化が図られてきた。昨年度2学期の数値（子ども78%・保護者66%）に比較して全体として向上しています。また、「授業に一生懸命取り組んでいる」子どもの割合が高く、学習への意欲が向上していると考えます。これは各学級で学習への意欲を高める指導が適切に行われた成果と捉えています。

○「挨拶」についても見附市の平均より高い数値でした。愛言葉運動やPTAによる挨拶運動の効果が現れています。

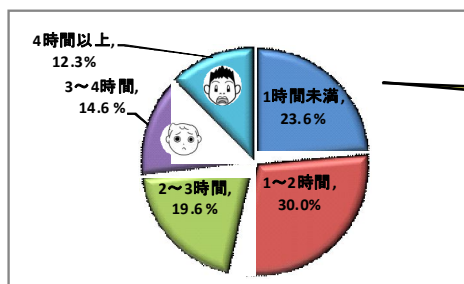
今後も、学校と家庭・地域が一体となって明るい挨拶の広がる名木野小にできればと考え、取組を継続します。

○進んで体を動かす子どもが増え、1学期の体力テストも昨年を上回り県の平均を超える項目がぐんと増えました。

### 2 保護者アンケートの結果（肯定的評価の割合）（％）

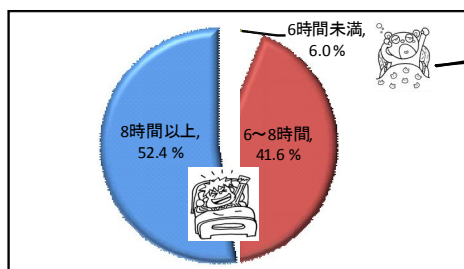
学 習	一週間に何日くらい家庭学習をしますか。(4日～毎日)	85.4
	お子さんは家庭学習に一生懸命取り組んでいる。	75.6
生 活	お子さんは家庭や地域で進んで挨拶をしている。	71.8
	お子さんは喜んで学校に通っている。	94.1
	家族や友達に対して思いやりの心を持っている。	92.0
健 康	学校は児童の人間関係の問題に対して、適切に対応している。	83.5
	お子さんは普段、家の人と一緒に朝食を食べている。	87.7
	日頃から体を動かしている。	80.8

### 3 名木野っ子の「こんな一面…。」



#### 1日にTV・DVD・ビデオをどの位観ますか？

△1日に3時間以上、そして4時間以上画面を観ている子どもが約27%（100人以上）です。帰宅してから長い時間、映像や音に浸っている子どもが多いことが気になります。家庭でのお子さんの過ごし方について見直してみませんか。特に夜遅くまでTV等を観ている子どもたちが気になります。



#### 1日の睡眠時間はどのくらいですか？

○文部科学省は「早寝・早起き・朝ご飯」を推進しています。「寝る子は育つ」というように小学生の子どもにとって睡眠は健やかな心と体づくりの第一歩です。また、学力の向上にもプラスになることが国の調査等でも明らかです。8時間以上の子どもが半数以上ですが、6%（約25人）の6時間未満の子どもたちは、朝どんな表情でしょうか。お子さんの健やかな成長のために、ご家庭での働きかけをお願いします。

## お知らせ②「全国学力テスト（6年実施）の結果」

この調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象にして、4月に実施されたものです。当校における学力の状況についてお知らせします。

	国語A（知識）	国語B（活用）	算数A（知識）	算数B（活用）
名木野小正答率	77.1 ↑	62.3 ↑	79.9	59.2
新潟県正答率	71.2	50.3	78.3	54.1
全国正答率	69.9	50.5	78.7	54.8

当校における正答率は、実施された全ての学力調査において、国と県の正答率を上回っています。特に、国語B（主として活用を問う問題）で国の数値を10ポイント以上、国語A（主として知識を問う問題）で5ポイント以上、上回るなど、これまでの取組の成果が認められました。また、算数においても、身に付けた知識や技能を活用する力に伸びが見られました。

今後、学力調査結果を分析するとともに、学習状況調査の結果についても併せて分析を行い、これからの学習指導や生活習慣の改善に生かしてまいります。

## 『全国学力・学習状況調査』の結果について (6年生 4月実施)

### 【学力結果から】

国語A (主として知識)・算数B (主として活用) は、ほぼ全国平均値と同等でした。  
 国語B (主として活用)・算数A (主として知識) は、全国平均値を僅かに下回る数値となりました。これらの結果から、全国や県の傾向と同様に、特に知識・技能を活用する力に課題があることが分かりました。

### 【学習状況調査から】

文章を読み取る・困難に挑戦する・宿題等に対する意欲は高い数値でした。  
 読書やテレビ・DVD、きまりを守る等についての意識は若干低い数値でした。

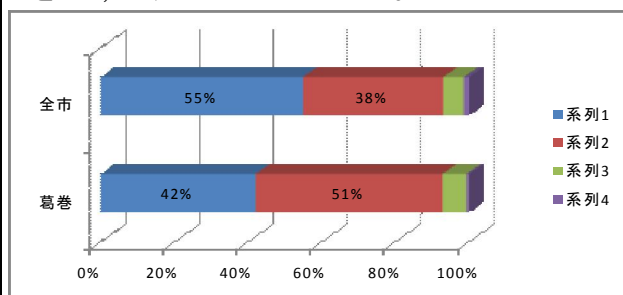
これらの結果を、今後の学習や生活の指導に生かしていきます。

## 『見附市共通項目に関するアンケート』結果について

1学期末は、アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。  
 学校で重点的に取り組んでいる「学習」「あいさつ」「読書」について、それぞれ全校児童と保護者の皆様がどのように受け止めているか、速報でお知らせします。

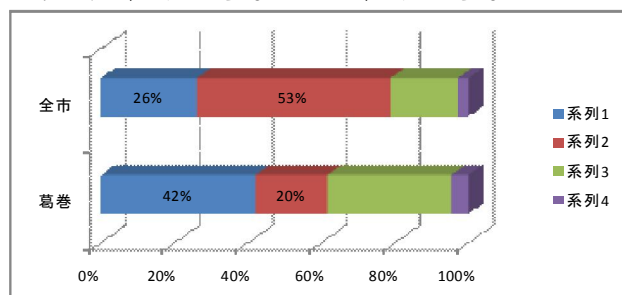
### 【1週間の家庭学習の日数は】

- 1:ほぼ毎日                    2:週に4, 5日  
 3:週に2, 3日                4:ほとんどなし



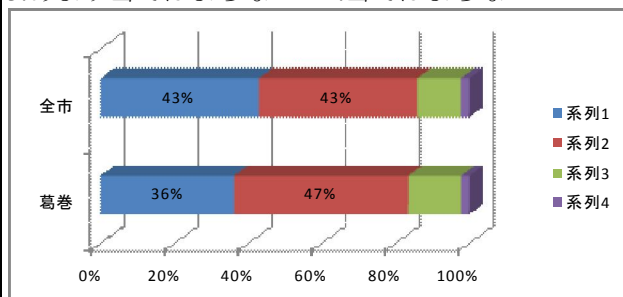
### 【お子さんは一生懸命家庭学習に取り組んでいる】

- 1:よく当てはまる            2:概ね当てはまる  
 3:あまり当てはまらない    4:当てはまらない



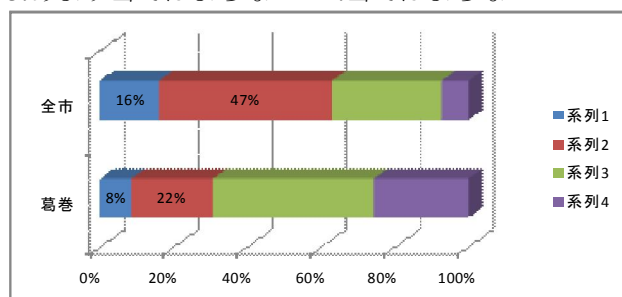
### 【学校で進んであいさつをしている】

- 1:よく当てはまる            2:概ね当てはまる  
 3:あまり当てはまらない    4:当てはまらない



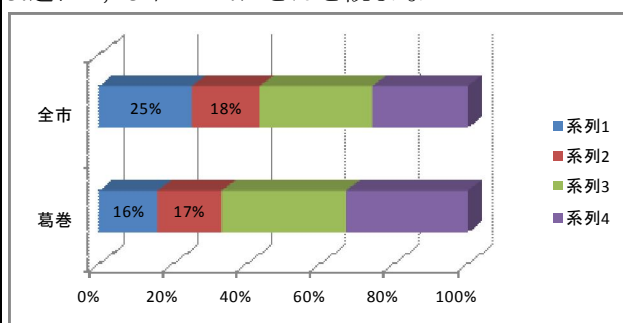
### 【お子さんは家庭や地域であいさつをしている】

- 1:よく当てはまる            2:概ね当てはまる  
 3:あまり当てはまらない    4:当てはまらない



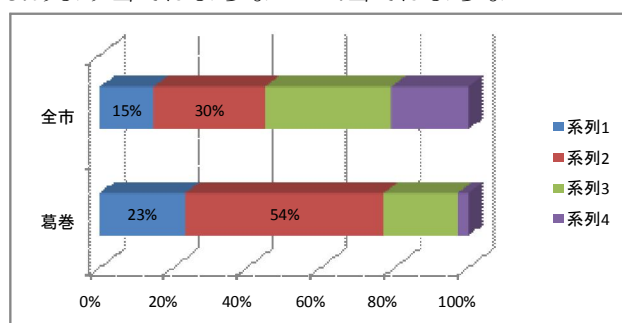
### 【学校以外でどれくらい読書をするか】

- 1:毎日                        2:週に4, 5日  
 3:週に2, 3日                4:ほとんど読まない



### 【お子さんは家庭や図書館で読書をしている】

- 1:よく当てはまる            2:概ね当てはまる  
 3:あまり当てはまらない    4:当てはまらない



家庭学習とあいさつについては、児童は概ね肯定的にとらえているのに対して、保護者の受け止め方は、児童の評価を大きく下回っています。反対に読書については、保護者の評価が児童の評価を大きく上回っています。今回は項目を絞ってお知らせしましたが、この結果を真摯に受け止め、今後の指導に生かしていきます。

## 21年度の教育活動「中間評価」のお知らせ

9月号で、「全国学力・学習状況調査」や「見附市共通項目に関するアンケート」についての速報をお知らせしました。今回は、1学期末に行った各アンケートや職員の自己評価、学校関係者評価を踏まえて、子どもたちの現状と今後の取組についてお知らせします。

**今年度の重点目標について** (A: 十分達成 B: 概ね達成 C: 不十分)

### 【伝え合い かかわり合う子】

児童の姿としての達成目標	評価結果
言語力・計算力テストで8割以上の児童が合格する。	[B]
自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりする、伝え合う力が付いたと肯定的評価をする児童が8割以上になる。	[B]
活動したことや体験したことについて、伝え合うことで自分の考えが広がったとする児童が8割以上になる。	[B]

学期末テストの結果、合格ライン90点以上の児童が8割に達しませんでした。平均点は約90点なので、基礎・基本の力は確実に定着しつつあります。今後も児童の実態に応じて繰り返し練習を行ったり、学習ガイドブックを活用したりして家庭学習の充実に努めます。

伝え合う力については、今後も研究授業を中心とした取組を進めるとともに、「聞く」「話す」ことについてどのような力を付ければよいのかという子ども像をさらに整理し、伝え合う力が付いたと評価するための基準について研修を深めていきます。



### 【思いやりと感謝の心】

規範意識をもって行動する児童が7割以上になる。	[B]
自分や相手を大切にして学校生活を過ごす児童が7割以上になる。	[B]
いじめ・不登校が0名となる。	[B]
学校が「楽しい」と言える児童が8割以上になる。	[A]



児童アンケートの数値は高いのですが、あいさつや廊下歩行、言葉遣いなど日常の生活の様子から評価しました。生活目標達成のために各学年が順番に呼びかけを行っていますが、かけ声だけではなく、具体的にどのような活動をすることがよいのかを提案して、規範意識の向上を図っていきます。

自他を大切にする取組は学年によって受け止め方に大きな違いがありました。今後もソーシャルスキルトレーニングや保護者と連携した道徳教育、日常の学校生活の諸問題を取り上げた学級活動を推進します。

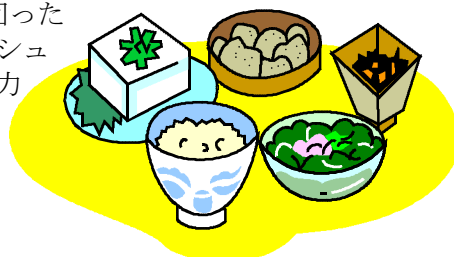
学校生活アンケートでは学校生活が楽しいと答える児童が多かったです。数値のみを頼りにせず、今後も日常の子どもの生活を細かく見取っていきます。

### 【健康でたくましい体】

体力テストで全国平均を上回る児童が増加する。	[B]
食や健康、生活習慣に関する意識や実践力が高まる。	[B]

1学期の体力テストの結果では、4/8種目以上全国平均を上回った児童が5割でした。目標の6割には達しませんでした。ダッシュ力アップ大作戦などの重点的な取組が確実に記録に反映し、体力の向上に役立っています。

食や健康、生活週間に対する意識は、児童・保護者の皆様ともに高まってきています。今後も継続的な実践・働きかけを続けていきます。





新潟小学校地域だより

# かけはし

平成21年10月2日号

2学期の取組 ……1学期の学校評価結果から

## 家庭学習と学習習慣の定着をめざして

校長 島田 敏夫

学校評価の取組にかかわり1学期末の学校評価アンケートのご協力、大変ありがとうございました。それらの結果を夏休み中にまとめ、分析し、今後の取組について教職員で話し合うとともに、先日、学校関係者評価会議を開催し、地域の方からご意見をいただきました。その中で、いくつかの成果がありました。また、課題として2学期以降取り組む必要があるものも見られました。その中で特に、家庭学習と学習習慣の定着についてお伝えします。

今年の全国学力・学習状況調査と1学期に行った学校評価アンケートの結果と課題から、家庭学習や学習習慣について次のような点が見られました。

(その他の成果や課題、詳しい点は、今後お届けする「学校評価だより」をご覧ください。)

### 【全国学力・学習状況調査から】

国語・算数ともに、A問題(主として知識)とB問題(主として活用)において全国及び県の平均正答率を上回りました。

- ・ 普段、テレビやビデオ、DVDを見る時間が全国平均よりも長い。
- ・ 普段の家庭学習で、宿題等はしているが、学習する時間は全国平均よりも少ない。

### 【学校評価アンケートから】

- ・ 児童の意識では、平日、家庭学習をしている割合(学年×10分以上)は、市内平均より低い状態である。
- ・ 保護者の意識では、「家庭学習の取組」が昨年度よりよくなっているが、市内平均より低い。また、「家庭・図書館等での読書の取組」も市内平均より僅かに低い。

上記の点から、新潟小学校の子どもたちの学習面の課題の1つが、「家庭学習」と「学習習慣」であることから、2学期から次のように取り組んでいます。

- |            |       |                                    |
|------------|-------|------------------------------------|
| 1日の学習時間    | ・ ・ ・ | 学年×10分以上の取組を一層推進する。                |
| 自主性・主体性、意欲 | ・ ・ ・ | 学年ごとに工夫した家庭学習カードを作り、計画や振り返りが高めるために |
|            |       | 返りができるようにする。                       |
|            |       | ・ 個に応じた働きかけをし、取組を認め、賞賛する。 等        |
| 内容を広げるために  | ・     | 課題に読書も含める。友だちの取組を紹介する。 等           |

目指すことは、ただ単に家庭学習の時間を増やすのではなく、子どもたちの自主的な学習意欲を育て、習慣化を図ることが大切です。そして、学ぶことの喜びを知り、学ぶ方法が分かり、継続して取り組む力(意欲も)を育てていくことです。そのためには、普段学校での授業や活動での意欲付け、授業の進め方、家庭での学習の考え方、子どもの学習意欲や生活習慣など様々な要素があり、一人一人に合った働きかけや取組が必要です。

秋も深まり過ぎしやすい時期です。家庭でもノーメディアデーや親子読書など、できることから、学習や読書への意欲付けをしていただくとありがたいです。子どもの自主的な学習意欲と継続的な学習習慣を育てるために、ご家庭でのご理解とご協力をお願いします。

# 🍄 10月の主な行事予定 🍄

1 (木)	フッ素	18 (日)	新小フェスティバル
2 (金)	クラブ、マラソン練習 (20分休み)	19 (月)	振替休業日
6 (火)	全校朝会、就学時健康診断 給食後放課	20 (火)	振替休業日
7 (水)	校内マラソン大会、フッ素 市内教職員研修日のため5限放課	21 (水)	図工鑑賞・自教室片付け (1限) フッ素、ALT訪問、口座振替日
8 (木)	5年生親子行事 (3・4限)	22 (木)	3・4年生学習旅行 (新潟方面)
9 (金)	栄養士訪問 (5年)、委員会	23 (金)	委員会
12 (月)	(祝日) 体育の日	26 (月)	V S 活動日 第2回体力テスト旬間
13 (火)	音楽朝会	27 (火)	児童朝会
14 (水)	フッ素、ALT訪問	28 (水)	歯科検診、ALT訪問
15 (木)	草取り作業	29 (木)	フッ素
16 (金)	クラブ	30 (金)	委員会
17 (土)	振替授業日 (月曜時程) 新小フェスティバル前日準備		

生活のリズムを大切にしましょう。

## 「早寝・早起き・朝ごはん」・読書の推進を・・・Part 2

9月の学校だよりに続き、脳科学の研究をされている黒川伊保子さんの著書「幸せ脳にそだてよう」の中から上記の大切さを紹介します。

### 「早起き」は、なぜいいのか！

前は、「早寝」を書きましたが、いい睡眠をとるためには、いい覚醒時間が大切で、起きる時間が決め手だそうです。その1日を爽快にしてくれる目覚めの時間は、朝5時台だそうです。このことは、まだ学術的常識にはなっていませんが、昔の人の言い伝えや脳の時刻と関連した一定のリズムなどからそう考えられるそうです。(黒川さんご自身も、朝5時55分を進めています。)

そして、目覚めにより朝、脳にはセロトニンという脳内物質が分泌されます。その特徴は次のようなものがあるそうです。

- ・目の網膜が明るい自然光(ある程度以上の光量)を感じると分泌される。
- ・朝日を浴びて反復運動(顔を洗う、家事、体操、散歩など)をすると分泌量が増える。
- ・「しみじみと満ち足りた気持ちにする」「満足感や充実感を感じやすくする」  
「やる気を失わない脳にする」「1日中、頭が冴える」
- ・消えない「幸福なやる気」を生み出す。

そして、セロトニンが多く分泌された脳で過ごすことは、よい感情や体験に働き、そのことが夜の睡眠で、知識工場である海馬の働きに大きな影響を与えているのだそうです。

上記のことを逆に考えると、「遅寝」や「朝寝坊」をしたときには、満足感や充実感が得られにくく、いくら感動を与えようと思っても与えられないというのです。そう考えると、早寝・早起きをして1日気分がよかった時のことを考えると納得がいくような気がしませんか。

セロトニン  
で、満ち足り  
た気持ちに！



## 第50回 見附市小学校親善体育大会の活躍

9月16日(水)に、運動公園を会場に親善陸上大会が開催されました。参加した6年生は、夏休み後半と2学期に入ってから毎日練習に取り組み、全員が選手として出場しました。目標どおり自己ベストを出せた子、惜しくも記録に届かなかった子もいましたが、これまでの練習の成果を一人一人が出し切ったり、他校の友達を作ったりと有意義な1日を過ごしました。

入賞者は、以下の通りです。

【女子走り高跳び】 1位 伊藤 京夏さん



## 地域再発見の「ふるさと遠足」 9/30(水)

今年は、学区の遺跡や建物などを周り、ふるさとの再発見をすることをテーマに、縦割り班を作り出かけてきました。上学年は、子どもだけで下鳥、片桐、指出、小栗山方面へ、下学年は、保護者と新大学生のボランティアの方からついてもらい、松の木、西の上・下、白銀、小栗山方面へ出かけました。それぞれの場所では、地域の方やボランティア、先生から説明を聞いたり、クイズを解いたりしながら、地域のことを学びました。

遠足を通し、上の子が下の子をリードし気遣う姿、班で協力し合う姿、進んであいさつをする姿、新たな発見をした喜びなど多くの成果があり、有意義な一日となりました。また、教職員にとっても地域を知る貴重な遠足でした。

ご協力いただきました見学先やボランティアの皆様、大変ありがとうございました。

上  
学  
年

【浄土寺】地域の方から説明をお聞きしました。



【不動院】住職さんから説明をお聞きしました。



下  
学  
年

保護者の協力も得ながら、行き先を決めました。



【天徳寺】お堂をお借りし楽しいお弁当。

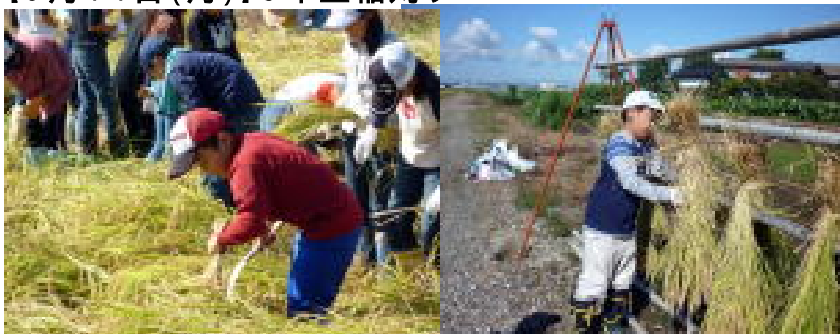


保護者ボランティアの方からうれしい「おたより」(抜粋)

…本当に楽しかったです。先生方、地域の方の準備のおかげで、子ども達はとてもいい経験をさせていただきました。…3年生のNさんは1年生の(お昼の)後片付けをよくみていました。その姿に感激です。私は、初めて歩くコースで新潟町は素敵な所でまた歩いてみたいです。…<帰りの途中で>友達に手をかし、協力し合う姿がとてもほほえましく、縦割り班のよい部分が見れました。…

## 9月の学校の様子 (学校のホームページから)

### 【9月14日(月)】5年生稲刈り



晴天に恵まれ、待望の稲刈りを行いました。前日からの雨で、田んぼはぬかるみドロドロになりながらの作業でした。難しかったのは、刈った稲を一束毎に縄で縛ることでしたが、少しずつ上手く縛ることができるようになりました。そ

うした中、お借りした田んぼのご家族とボランティアの方の協力により、約2時間で刈り上げ、はぜにかけることができました。作業を終えた子どもの表情には、疲れた中にも満足げな笑顔が見られました。

### 【9月24日(木)】「いこいの森」で遊ぶ子どもたち

グラウンド脇の「いこいの森」では、ドングリなどの木の实がなり、バッタなどいろんな虫が見られ秋を感じます。そんな中、低学年の子どもが「いこいの森」で友達と楽しそうに遊んでいます。木登りをしたり、木の实や虫取りをしたりしながら、秋を楽しんでいる様子が見られます。



### 【9月29日(火)】大きなフナがやってきた！



28日(月)に4年生が総合的な学習の時間に、刈谷田川に生き物探しに出かけました。そして、漁協の方々の協力により、ニジマス、鮎、カジカ、ヤゴなど普段はなかなか見れない生き物を捕まえてきました。その中に、30cmほどのフナもいました。そのフナをどうするか考えたあげく、ひとまず水槽に飼うことにしました。そうしたところ、29日の朝、登校してきた子どもたちの目が水槽に釘付けになり、子どもたちの癒しの場になっています。

#### \*\*お知らせ\*\*

教育補助員としてお勤めいただいている土田美保さんが、都合で10・11月とお休みします。

この間、代わりに稲田富士子さんから来週の月曜日からお勤めいただきます。

#### 【いじめ根絶にいがた県民会議】からのお知らせ

10月は「いじめ根絶強調月間」です！

10月～11月は、これまでの人間関係が変化しやすい時期で、仲良しグループ内でいじめが発生しやすい傾向があります。みんなで子どもを注意深く見まもりましょう。

新潟小学校では、この期間は行事も多く忙しい時期ですので、子ども同士のかかわりを大切にしながら活動に取り組み、一人一人を注意深く見ていくようにしたいと考えています。また11月に児童会による「いじめ根絶集会」を実施します。

平成 2 1 年度

# 新潟小学校 学校評価だより (中間結果報告)

平成 2 1 年 1 0 月 3 0 日発行

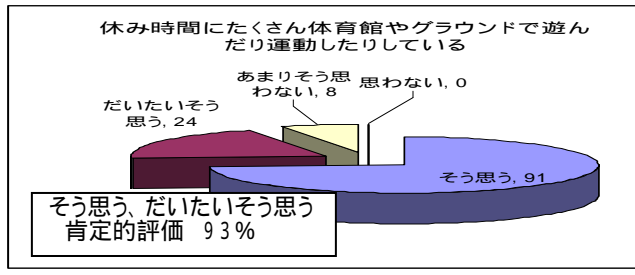
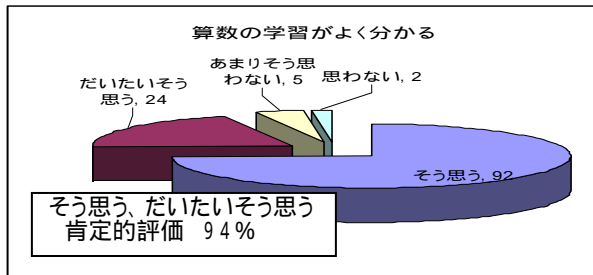
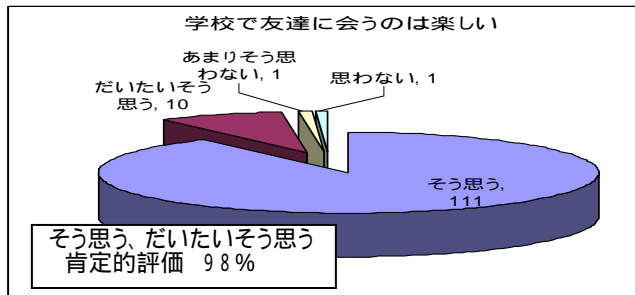
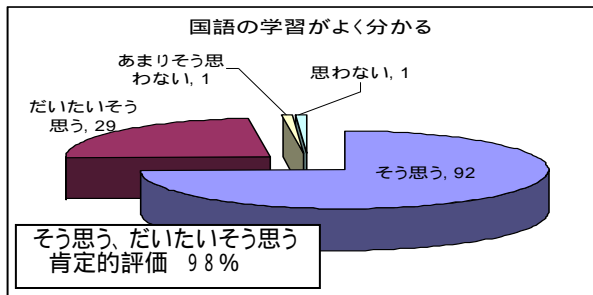
年度初めに、新潟小学校グランドデザインの中で、今年度重点をおく教育活動についてお話ししました。1 学期末に行った児童・保護者のアンケート結果や職員の自己評価をもとにした学校関係者評価を踏まえて、学校評価の中間結果報告と今後の取組についてお伝えします。

## 今年度の重点目標

○ 中間結果    A 十分達成    B 概ね達成    C 不十分

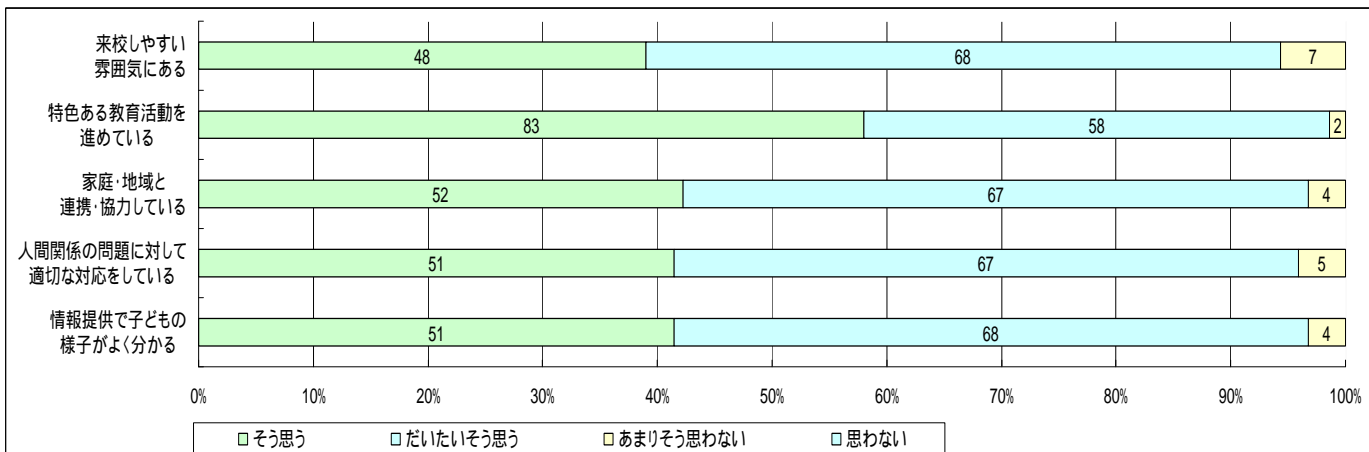
重点目標	進んで考え活動する子ども	自分も人も大切にしている子ども	健康づくりに進んで取り組む子ども
達成目標と中間結果	ワークテストで期待得点を超える児童70%以上。 ○ A 80%以上    B 70%以上	願いの実現や学校生活上の諸問題の解決において、自分のよりよいあり方や人の立場や思いを書く児童80%以上。 A 90%以上    ○ B 80%以上	自分のめあてをもち、体力や技能が向上した児童70%以上。 A 80%以上    B 70%以上 (1 学期と 2 学期の体力テストの比較で評価するため今回はなし)
	授業が分かるという肯定的評価をする児童80%以上。 ○ A 90%以上    B 80%以上	毎日学校に来るのが楽しいと感じる児童80%以上。 ○ A 90%以上    B 80%以上	自分の健康生活の課題を見つけ、向上した児童70%以上。 A 80%以上    B 70%以上 ○ C 70%以下
	自分の考えや、話し合ったことを基に考えが書ける児童80%以上。 A 90%以上    ○ B 80%以上		休み時間に運動や遊びをよくする児童70%以上。 ○ A 80%以上    B 70%以上

児童アンケートの結果から (7 月実施) 数字は人数 (全校 123 人)



児童アンケート・保護者アンケートの結果は 4 ページ目にあります。

保護者アンケートの結果から (7 月実施) 数字は人数 (全校 123 人)



## 6年生全国学力・学習状況調査の結果（4月実施）

### 学力調査

- ・国語... A（主として知識）B（主として活用）とも全国平均を上回りました。特に活用力がよかったです。自分の考えをしっかりともち、理由を明らかにして書く力が付いてきました。文章の内容を正しく読み取る力も向上しています。
- ・算数... A（主として知識）B（主として活用）とも全国平均を上回りました。数量や図形についての表現・処理、知識・理解ともよく理解しています。

学校のステップアップタイムや朝読書、家庭学習などの継続的な取組や「書いて考え、話し合って考える」授業実践の成果が表れていると言えるでしょう。

全校でも言えることですが、国語よりも算数に課題があります。特に、問題の解き方を言葉や図等を使って考えたり、説明したりする力を育てていく必要があります。

### 学習状況調査

早寝、早起き、朝ごはんの基本的な生活習慣はほぼ定着しています。

地域の歴史や自然に対する関心が高く、地域の行事に参加したり、近所の人にあいさつしたりする子どもが多いです。

普段、テレビゲームを3時間以上している子どもが多く、全国平均よりも長いです。

普段の家庭学習で、宿題はしているが、学習する時間は全国平均よりも少ないです。



テレビ等を見たり、ゲームをしたりする時間が長く、その分、家庭学習・読書・手伝い・家族との会話などの時間が十分に確保されていない様子が見られます。また、家庭学習時間も少ないことも分かりました。これは6年生だけの課題でなく、全校的な課題です。

## 学校評価の中間結果全体を通して

児童アンケートや保護者アンケートから、新潟小学校の子どもたちは、喜んで学校に登校し、授業にも一生懸命取り組んでいる意欲的な様子が分かります。また、あいさつも進んでできるようになってきました。

学習では、音読・漢字・計算など基礎的な力が向上してきています。以前から学校全体で取り組んでいる、「自分の考えを書く」「話し合う」という点においても、少しずつできるようになってきました。しかし、書くことが面倒だ、積極的に発言するのは恥ずかしいと思っている子どももいます。

学習で一番課題となるところは、家庭学習です。特に、学習時間は学年が目標とする時間に達している子は約60%に過ぎません。全国学力・学習状況調査でも全国や新潟県の平均よりもかなり短いです。

人とのかかわりでは、縦割り班での清掃・運動会種目などの活動を通して、上学年はリーダーとしての自覚を、下学年はいろいろな人とのかかわりの楽しさを学んでいます。

体を動かすことについては、休み時間やY O U遊タイムで、外に出て元気に遊んだり、異学年と仲良く遊んだりしている姿が見受けられます。ただ、個人差があります。また、「家庭では外で元気に遊ぶ」という数値はあまり高くありません。

生活習慣では、睡眠時間や朝ごはんに関しては好ましい結果でした。しかし、家庭では食事の好き嫌いでバランスよく食べてない子どももいるようです。また一番の課題はテレビ等を見たり、ゲームをしたりする時間が長く、学習時間が短くなったり、家の手伝いもあまりしていなかったりすることです。

保護者の皆さまから、学校に寄せられる信頼度は非常に高く、励ましの言葉をたくさんいただきました。「伝統ある鼓笛がなくなってさみしいが、それに代わるものや学習に一層励んでほしい」「課外活動の水泳や陸上などにも少し時間を取ってほしい」というご意見がありました。

今回の結果をもとに、課題となったところを改善して、さらに向上を図っていきたいと思います。

## これから学校で重点的に取り組むこと

学校ではこれから、以下の点で重点的に取り組んでいきます。

家庭学習・家庭読書の充実を図る。

「書く」「話し合う」授業の充実を図る。

人のためになる行動や活動を推進する。

外遊びの奨励と多様な運動の紹介をする。

生活習慣の改善を図る。...特にテレビの視聴やゲーム時間に関して

地域人材の活用や地域とかかわり合う活動を一層推進する。



## 体力テストの結果（6月実施）

5月に実施した体力テストの結果です。「比較」は1、2年生は20年度見附市平均との比較、3～6年生は20年度県平均との比較です。は平均より+5ポイント以上、は-5ポイント以下、空欄は平均並みです。

比較	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横とび		シャトルラン		50m走		立ち幅跳び		球技	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年																
2年																
3年																
4年																
5年																
6年																

シャトルラン、球技（ソフトボール投げ）は男女とも県平均を上回っています。立ち幅跳びは男女とも下回っています。女子は握力、上体起こしが下回っています。走力に比べて、筋力や瞬発力に課題があります。

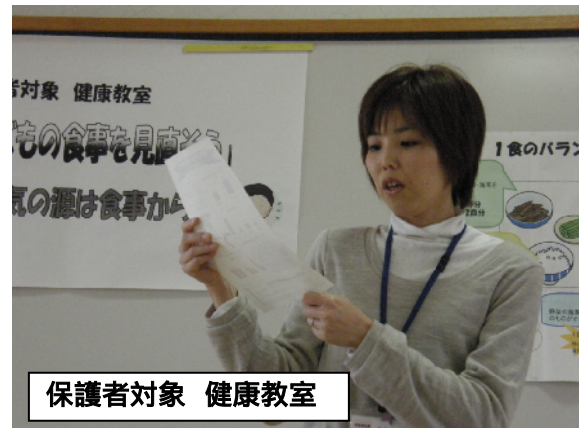
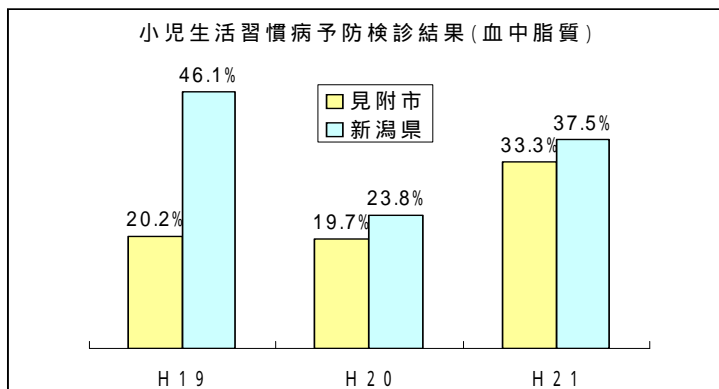
## 健康状況について

### 健康診断の結果から

視力...男子は市平均、県平均に比べて視力低下者が多いです。（1.0未満 50%）

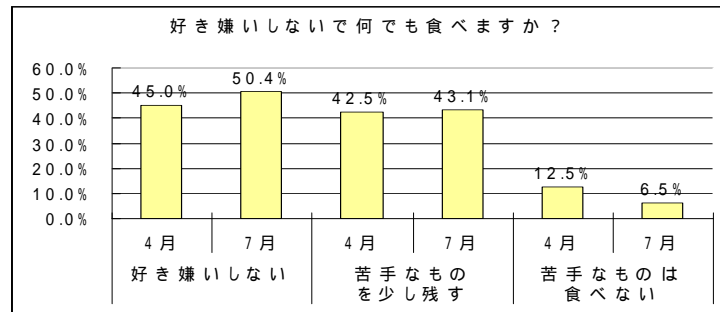
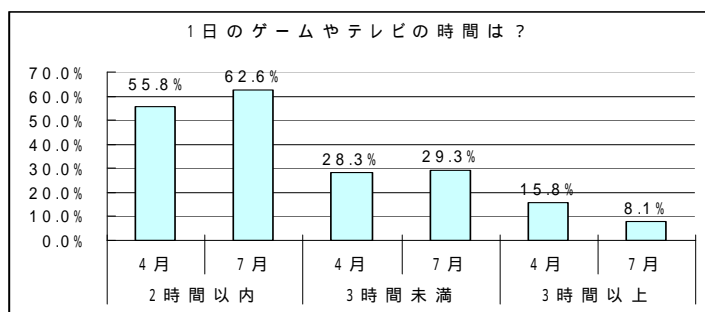
むし歯...むし歯のない児童は、市の平均を上回っています。

血液検査...毎年4年生の希望者が実施しています。過去3年間毎年、LDLコレステロール（悪玉コレステロール）で、所見が見つかる児童が多く、市の平均を上回っています。



### 健康生活チェックから（4月と7月に実施）

4月と7月では「ゲームやテレビの時間」「好き嫌いをしないで何でも食べる」は若干、改善してはいるものの、今年度の重点目標である『自分の生活の課題を見付け、向上した児童』は50.4%と目標の70%以上には届きませんでした。



## ご家庭にお願いしたいこと

学力や体力の向上や豊かな心の育成は、何よりもよりよい生活習慣や生活リズムが基本になります。11月に「新小子育てウィーク」を設定し、今回の評価で一番課題となった「テレビの見過ぎ・ゲームのやり過ぎ」「家庭学習の不足」などを中心に生活習慣の改善を図る取組を行います。親子読書や家庭学習カード、健康チェックカードなどのご協力をお願いします。

新小子育てウィーク(11/9～11/27)...読書旬間・健康旬間

見附子育て教育の日(11/15)

『テレビやゲームの時間ダウン、学習や読書の時間アップ』

『朝ごはんをしっかり食べて、体を動かして遊ぼう』

## 児童・保護者アンケート（7月実施）

- ・「そう思う」「だいたいそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階で評価しました。
- ・肯定的評価は「そう思う」「だいたいそう思う」の合わせた数値です。
- ・前回比はH20年12月との比較です。 は前回より+5ポイント以上 は前回より-5ポイント以上です。
- ・ は昨年度からの取組で成果のあった項目、 は明らかになった課題です。

### 平成21年度 7月 児童アンケートの結果

	肯定的評価	前回比	成果課題
1	学校で友達や先生、お客さんに進んであいさつをする。	93%	
2	学校で友だちとあうのは楽しい。	98%	
3	人のためになることをしている。	90%	
4	わかばスターズでゲームや活動をするのは楽しい。	95%	
5	朝食を毎日食べている。	100%	
6	好き嫌いせず、バランスよく給食を食べている。	92%	
7	休み時間に、たくさん体育館やグラウンドで遊んだり、運動したりしている。	93%	
8	運動するときにめあてをもって運動している。	87%	
9	学校の授業に一生懸命取り組んでいる。	95%	
10	授業では自分の考えを書くことができた。	87%	
11	授業では自分の考えを発表したり、話し合ったりすることができた。	86%	
12	生活科や総合で、学校や新潟地区、見附市のことが好きになったり、もっと調べたくなったりした。	91%	
13	国語の学習がよく分かる。	98%	
14	算数の学習がよく分かる。	94%	
15	社会の学習がよく分かる。	93%	
16	理科の学習がよく分かる。	88%	
17	一週間に何日くらい家庭学習をするか。(週に4～5日以上)	89%	
18	普段1日あたり、どのくらい家庭学習をするか。(学年の目標時間の達成率)	59%	
19	学校以外で一週間にどのくらい読書をしているか。(週に4～5日以上)	60%	
20	普段1日あたり、どのくらい睡眠をとっているか。(7時間以上)	94%	
21	普段1日あたり、どのくらいテレビ、ビデオ、DVDを見ているか。(2時間未満)	63%	
22	運動やスポーツをどのくらいしているか。(週に1～2回以上)	80%	

### 平成21年度 7月 保護者アンケートの結果

	肯定的評価	前回比	成果課題
1	お子さんは喜んで学校に通っている。	97%	
2	お子さんは授業が楽しく、学習したことが「分かる」といっている。	89%	
3	お子さんは思いやりや協力する心が育っている。	93%	
4	お子さんは規則正しい生活を送っている。	89%	
5	お子さんは家庭学習に一生懸命取り組んでいる。(宿題、学習塾含む)	72%	
6	お子さんは家庭や市立図書館、公民館等で読書をしている。	41%	
7	お子さんは家庭や地域であいさつをしている。	78%	
8	お子さんは家の人と普段朝食を一緒に食べている。	89%	
9	お子さんは野菜を摂取するバランスの取れた食事をとっている。	68%	
10	お子さんは学校での生活や学習の様子を話している。	83%	
11	お子さんは家での仕事の役割(継続的にする手伝い)をもって、自分から進んで働いている。	33%	
12	お子さんは友だちと元気に体を動かして過ごしている。	80%	
13	お子さんの1日の7時間以上の睡眠時間をとっている。	100%	
14	学校からの情報提供で児童の様子がよく分かる。	97%	
15	学校は児童の人間関係の問題に対して、適切に対応していると思う。	96%	
16	学校は家庭や地域と連携し合い協力して教育活動を進めている。	97%	
17	学校は獅子舞活動や地域とのかかわり活動など、特色ある教育活動を積極的に進めている。	98%	
18	学校は来校しやすい雰囲気にある。	94%	
19	学校への要望 各教科の充実(50%) 総合的な学習の時間の充実(13%) 自主的な学習態度の育成(22%) 家庭学習の習慣化(8%) 読書の習慣化(7%)		

## 今町小の教育活動を振り返る

### 保護者アンケート・子どもアンケート・教職員評価の結果から

今町小学校では、学校教育課題解決の取組の達成状況を把握するため、様々なアンケート調査や評価活動を行っています。このうち、前期には保護者の皆様を対象としたアンケート、子どもの学校生活アンケート、教職員による評価を実施しました。その結果の一部と現在の取組についてお知らせします。

**体**

～めあてをもって自ら体力づくりに励む子～（体力・健康づくり）

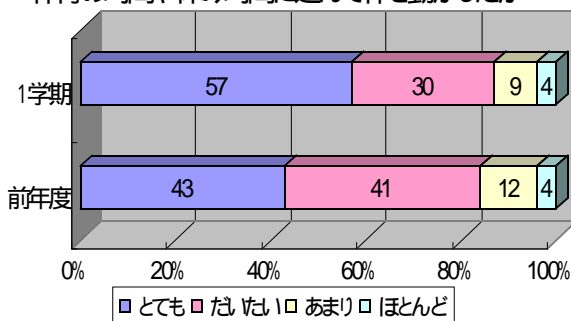
#### 【主な取組】

子どもの意欲を高める学習カードの工夫や運動の場の工夫  
よりよい生活習慣を身に付けさせるための「生活チェックカード」の活用  
体育授業における補強運動や運動強調週間の設定

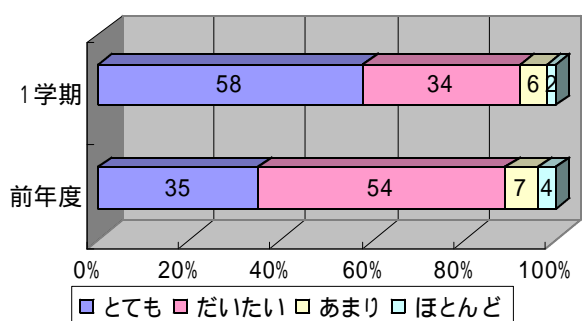


#### 【子どもアンケートより】

体育の時間や休み時間に進んで体を動かしたか

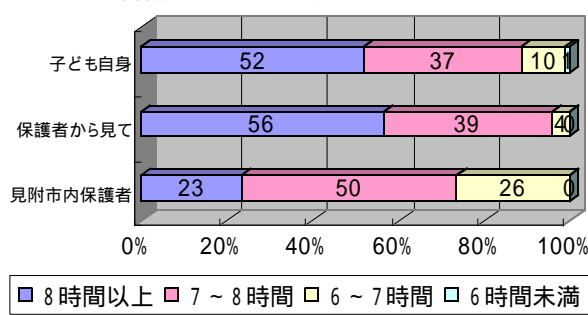


健康な生活を送ることができたか

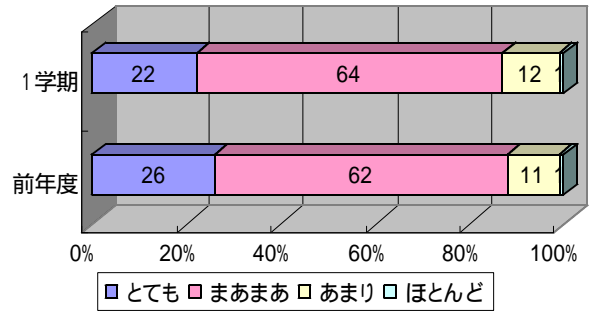


#### 【保護者アンケートより】

普段どのくらい睡眠をとっていますか



学校・家庭が連携した生活習慣づくりを進めているか



評価の目安としている子どもアンケートでは、「進んで体を動かした」「健康な生活を送っている」と回答した子どもの割合が前年度を上回り、肯定的評価の割合も90%近くになりました。また、睡眠時間に関する回答から、適度な睡眠時間がとれている様子が伺えました。

一方、生活習慣に関する学校・家庭の連携についての保護者アンケートでは、肯定的評価の割合が高いものの、前年度に比べてややポイントが下がりました。「生活チェックカード」や各種たよりをさらに活用し、連携を図る必要があります。

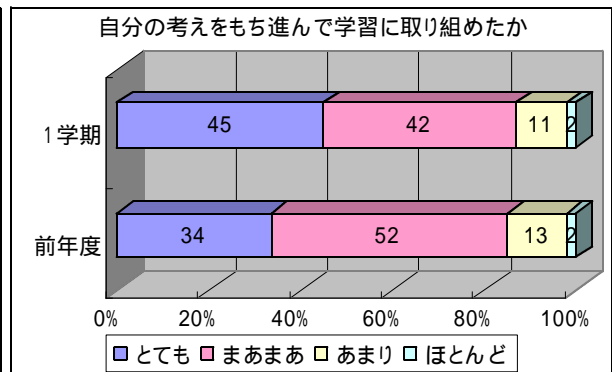
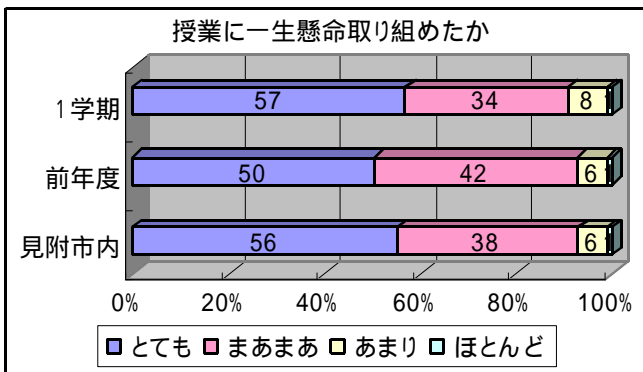
# 知 ~ 自分の思いを堂々と表現できる子 ~ (各教科・総合)

## 【主な取組】

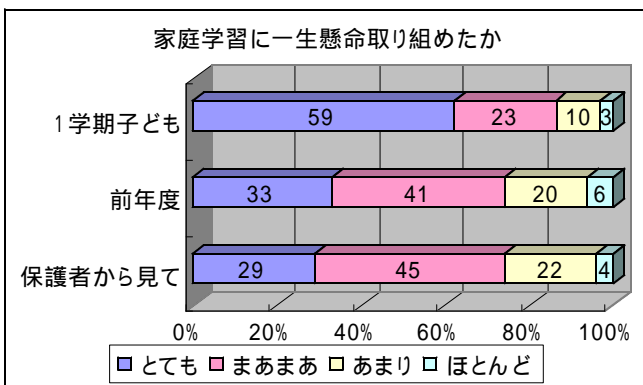
「今小の基礎学力(国語)」を活用した指導の工夫  
 自分なりのめあてをもった家庭学習の推進  
 国語・算数における表現方法を高める活動  
 学習カード・振り返りガードの活用



## 【子どもアンケートより】



## 【子ども・保護者アンケートより】



## 【教職員の評価】 評価はA・B・C

評価項目	評価
国語・算数の各単元で1回以上、表現方法を高める指導を行う。	B
授業で振り返りの場を設定して見取り、個別指導に生かす。	B

子どもアンケート結果では、「授業に一生懸命取り組めた」「進んで学習に取り組めた」と答えた児童の割合が昨年度に比べ増え、学習に対する意欲の向上が伺えます。1時間1時間の授業における学習課題とふり返りを大切にしたい取組や、表現意欲と技能を高めるための指導の積み重ねが、子どもたちの授業に対する意欲の向上につながっていると考えます。また、家庭学習への取組では、「とても一生懸命取り組めた」と答えた児童の割合が、昨年度よりも26ポイント上昇しました。学年テストに向けた「家庭学習強調週間」を設定して子どもに取り組みを促したこと、家庭でのがんばりをお家の方からはげましていただいていたことが効果的であったと考えます。



【研究授業公開】



【小中教職員による協議会】

学校では、教職員の指導力を高めるため、互いの授業を参観し合い、よりよい授業について話し合う取組を続けています。今年度は、中学校との連携をさらに深め、小・中相互授業参観・協議会を年3回行っています。

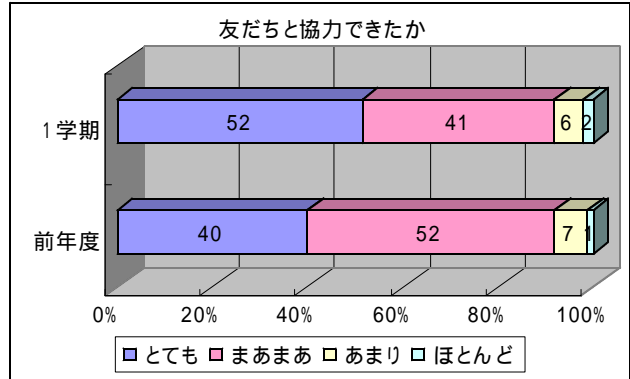
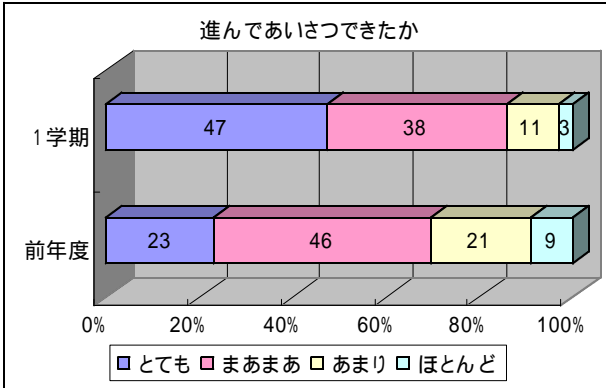
# 徳 ～ あたたかい気持ちをもってかかわる子～ (道徳・特別活動)

## 【主な取組】

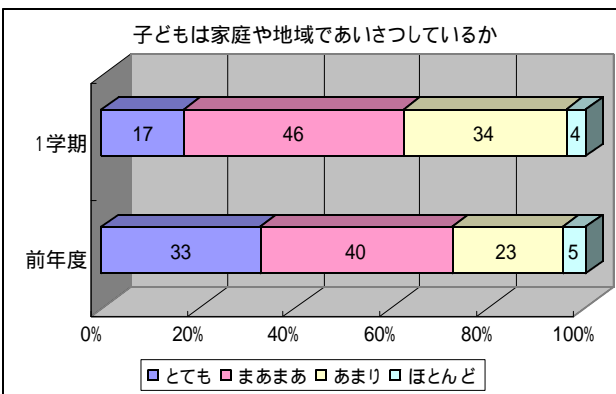
全校縦割りグループ「ふたば班」を通じた異学年交流  
 全校あいさつ運動の推進  
 「NO TV NO GAME DAY」の推進



## 【子どもアンケートより】



## 【保護者アンケートより】



## 【教職員の評価】 評価はA・B・C

評価項目	評価
縦割りグループで年間を通じた活動を進め、互いを思いやりながらよくかわり合う力を育てることができたか。	B
学級・全校あいさつ運動を充実させることができたか。	B

評価の目安としている子どもアンケートでは、「進んであいさつできた」「友だちと協力できた」と回答した児童の割合が前年度を上回り、肯定的評価の割合も90%近くになりました。しかし、教職員の評価は「B」評価でした。「もっと『自分から進んで』『明るい声で』あいさつできるようにしよう」ということで、2学期は、各学級が独自にあいさつ向上に取り組む「1学級1取組」を実施しています。一方、保護者アンケートでは、家庭・地域における子どもたちのあいさつの様子に対する肯定的な評価の割合が前年度に比べ下がりました。引き続き、学校・家庭・地域が一体となってあいさつ運動を展開し、「いつでも」「どこでも」「だれにでも」気持ちのよいあいさつができる今町っ子にしていきたいと考えています。



【あいさつ運動の様子】



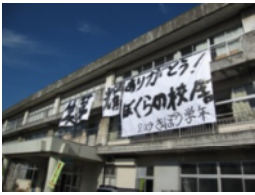
アンケート調査からたくさんの情報を得ることができ、今後の教育活動を進めていく上での貴重な資料となりました。お忙しい中、ご協力いただきまして本当にありがとうございました。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



## 今小メール情報（メール配信）

担当吉川教頭

12月 1日(火)



今日から師走、今年もあと1ヶ月となりました。2学期のまとめと校舎引越準備を進めていきます。さて、個別懇談が始まりました。ご多用の中、お時間を作っていただき感謝申し上げます。お子さんの成長の様子について、担任と話合うよい機会になればと思います。子どもたちは、給食後下校となります。最近、危険な自転車乗りを見かけるといった情報を地域の方からいただきました。帰宅後の時間が長いので、交通安全について、ご家庭でも話題にしていればと思います。

12月 2日(水)



12月とは思えないような日差しが差し込み、日中の教室はとても暖かでした。インフルエンザも先週から大きな広がりを見せず、少しほっとしているところです。しかし、市内では、田井小学校が明日から臨時休校になるなど、まだまだ注意が必要な状況が続いています。手洗いうがいはずでに日常化していることと思いますが、今後も継続をお願いいたします。今日は、個別懇談の2日目でした。ご来校いただきました保護者の皆様ありがとうございました。

12月 3日(木)



現校舎での子どもたちの学校生活は、今日も含め残り14日間となりました。まだ実感できないでいますが、本当にもう少してこの校舎とお別れです。さて、1年生は国語の学習で絵本の読みかかせの練習を続けてきました。今日と明日、今町地区の4つの幼稚園・保育園に分かれて出かけ、園児と絵本の読みかかせ交流を行います。今日出かけたグループは、園児や先生方の前で、感情を込めた読みかかせを堂々として行っていました。

12月 4日(金)



今日は、個別懇談の最終日です。よろしく願いいたします。さて、しばらく落ちていたインフルエンザですが、本日第1学年のインフルエンザ様疾患による欠席率が10%を超えたので、明日5日(土)から8日(火)までの4日間、学年閉鎖の措置をとることいたしました。週末になりますので、家庭内での予防対策の徹底、感染拡大防止についてご配慮くださいますようお願いいたします。

### - お知らせ - <広報「見附」12月号より>

#### 子どもたちの新しい学習環境をご覧ください 今町小学校新校舎の内覧会を行います

改築を進める今町小学校では、新校舎の建設工事が終わり、12月中にも引越しが完了する予定です。

引越し前に、新校舎を市民の皆さんに見てもらうために内覧会を行います。

今町の子どもたちがこれからどんな環境で学び、育つのか、ぜひ、ご覧ください。

とき 12月12日(土)午後1時30分～4時  
スリッパ・靴入れ持参の上、体育館出入口から  
新校舎の玄関にお越しください。

問い合わせ 教育総務課 TEL(62)1700  
内線 411



# 前期学校評価結果報告

学校評価にかかわる生徒・保護者のアンケートの結果と今後の取組についてお知らせします。

## 確かな学力

### (1) 学習への取組

図1のように、「授業に一生懸命取り組んでいるか」という問いには90%以上の生徒が当てはまると回答をしています。また、図2のように、「授業はわかるか」という問いには5教科平均値で80%の生徒が、わかると回答をしています。

今後は、一層の授業改善に努めるとともに、個々の生徒の状況把握に努め、個々の生徒へのサポートを、授業中はもちろん、冬期休業中の「チャレンジ学習」、放課後の「見附塾」等でも行い、基礎・基本の定着を図っていきます。

### (2) 家庭学習の取組

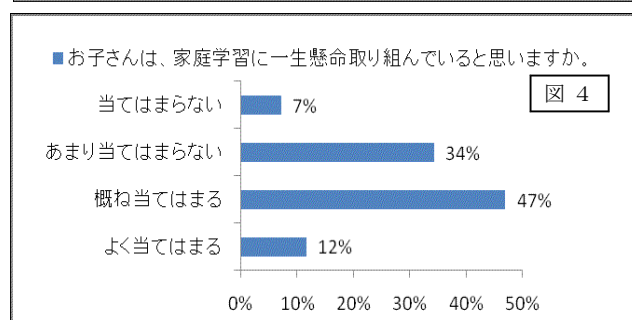
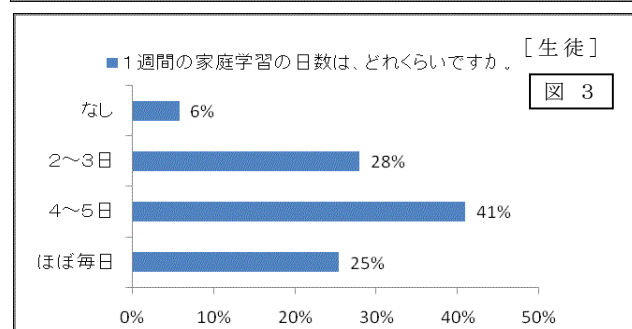
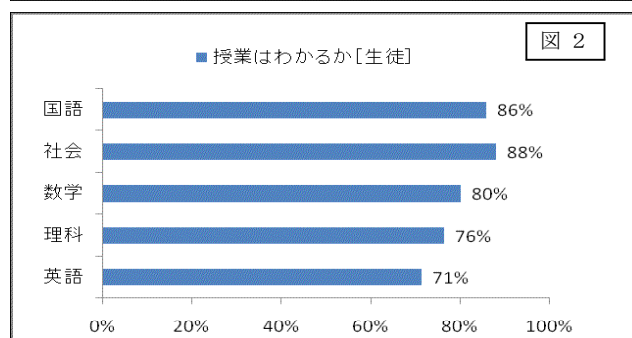
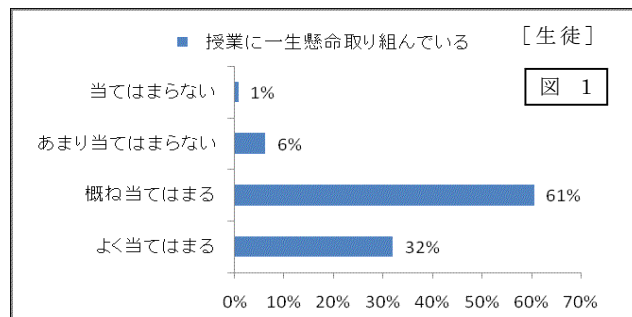
生徒の家庭学習に対する自己評価は、図3のようになっていますが、保護者から見た家庭学習の様子は、図4のようになり、もっと家庭学習に力を入れてほしいという保護者の願いが表れているものと思われます。

家庭学習を充実させ、学習事項の定着を図るために、各教科で計画的に宿題を出すなどしていきます。テレビ等の視聴時間を短くするなど、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

### (3) 基礎・基本の定着について

4月当初に行った標準学力検査（NRT）の結果では、各教科平均値が、1年生52.8、2年生56.8、3年生52.4と全国平均を上回っています。4月中旬に行った3年生対象の全国学力調査でも、「国語」「数学」両教科において県平均値、全国平均値を上回っています。

今後も、知識・技能を活用する学習活動を充実させるなど、わかる授業、達成感を感じられる授業を行うことで、生徒の学習に対する意欲を喚起し、基礎・基本の定着を図っていきます。

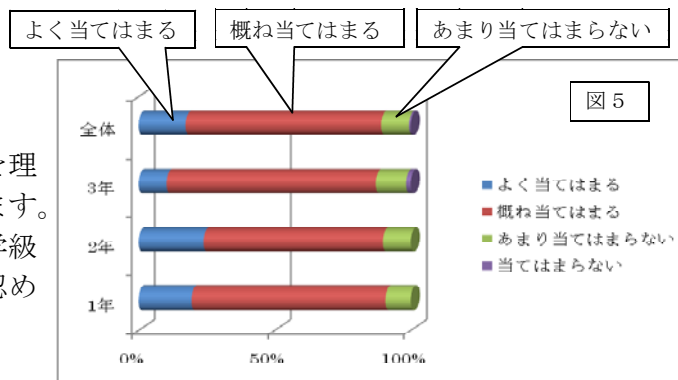


## 豊かな心

### (1) 思いやりの心をもって他と接することのできる生徒の育成

図5のように、89.1%の生徒が、周囲のことを理解し、考えて行動できていると自己評価しています。

今後も、道徳の授業を充実させるとともに、学級や学年、生徒会活動等で、生徒同士がかかわり認め合いながら高め合う活動を行っていきます。



## (2) いじめを生まない、許さない学校づくり

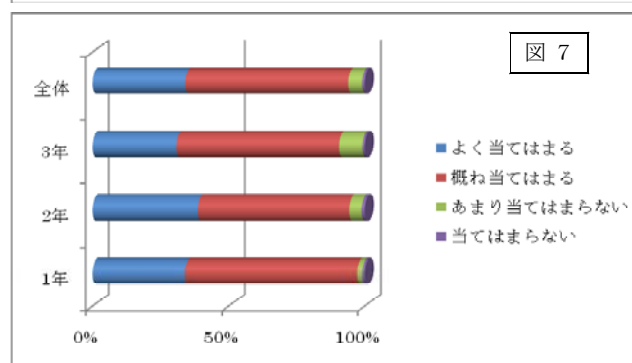
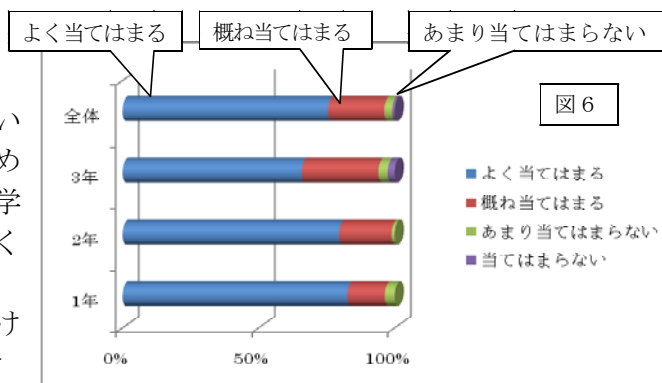
図6のように、96.2%の生徒が、いじめは、どんな理由があってもやっちはいけないと考えています。生徒会が中心となって活動している「いじめ根絶運動」の成果と考えられます。夏休みには小学生と交流会を行い、仲間はずれを生まない環境づくりについて話し合いました。

「いじめは、どんな理由があってもやっちはいけない。」と考えられるよう、引き続き指導していきます。

## (3) 規範意識の育成、基本的な生活習慣の確立

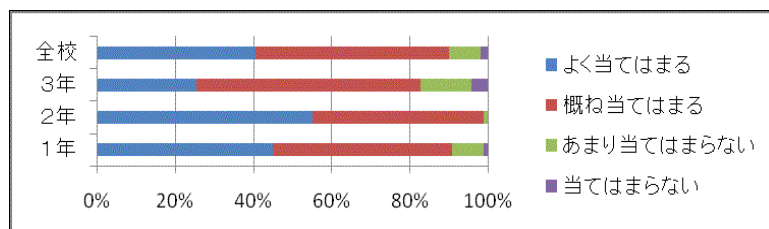
図7のように、93.9%の生徒が、時間や学校のきまり、マナーを守り行動しています。始業のチャイムをなくし、自主的に準備を進める「タイム着席」も定着しています。その結果、授業に対する前向きな意識も向上しています。

今後も、この取り組みを評価しながら続けていきます。



## 健やかな体

「体力の向上と健康を守るために健康カードを活用し、日常生活の課題を見つけることができましたか。」



## (1) 体力の向上について

2年生と3年生が男女とも、8種目中7種目で県平均を超えました。1年生も男女とも6種目以上は県平均を超えています。年々数値は向上しており、見附中学校の生徒の体力は向上しています。

今後は、平均以下の数値を示した「瞬発力の向上」を課題とし、体育授業や部活動の内容を工夫していきたいと考えています。

## (2) 正しい生活習慣の育成について

「健康カードを使って生活習慣を改善しよう!」という取組を継続して行っています。今年度は生徒保健委員会が中心となり、学級の実態や改善のポイント等を終学活やたより等で知らせています。2学期からはインフルエンザ予防のための体調管理と合わせて、10日ごとに生活習慣の見直しを促しています。

このような取組から、正しい生活習慣についての生徒の意識が高まってきており、睡眠・運動の状況が改善され、テレビやコンピュータ等のメディアの利用時間も減少してきています。

「バランスの取れた食生活」が今後の課題であり、食育の充実、家庭との連携を図っていきたいと考えています。



# 一歩前進 南風吹く

見附市立南中学校  
平成21年度前期  
学校評価だより

南中学校では、「主体性」と「コミュニケーション能力」の育成のために、次の2つの方策を中心に取り組んでいます。

## 南風吹く

「一歩前進 南風吹く」をキーワードにして、一体感とチャレンジ精神を高めます。

### <取組>

- ・「一歩前進 南風吹く」のポスターを教室・廊下等に貼り、ことあるごとに話題にしています。
- ・誠友会(生徒会)も「南風到来！愛の溢れる学校へ」をスローガンにした活動をしています。

### <成果>

- ・教職員評価(4段階評価)  
4 高(達成度)低 1  
「南風吹く」の活動について  
4 : 24% 3 : 76%
- ・学校関係者からの評価  
「南風吹く」の取り組みは温かさ  
と新鮮さを感じます。更なる  
継続を望みます。

### <後期の取組>

- ・教職員も生徒も「南風を吹かせよう」という意識をもって活動しています。
- これから、更に「一歩前進」する活動を推進して行きます。

## 確かな学力

「めあてをもち自分で考える授業」を行い、学力向上を目指します。

### <取組>

- ・話し合い活動や発表活動といった「他者とかかわる授業」に努めています。



- ・家庭学習強調週間を設け、家庭学習の習慣化を図っています。



### <成果>

- ・教職員評価  
「話し合い・発表活動取り入れた授業の実施」  
4 : 9% 3 : 77% 2 : 14%
- ・生徒アンケート  
(右の資料を参照してください)  
1日の家庭学習時間が60分以上である。  
見附市内共通(全生徒対象)  
南中 32%  
市内中学校平均 46%
- ・全国学習状況調査(3年生対象)  
南中 45% 新潟県 54%  
全国 65%
- ・学校関係者からの評価  
学習習慣が定着する活動を、しっかりと行ってください。

### <後期の取組>

- ・1学期には定期テスト前に家庭学習強調週間を行いました。
- ・生徒は「授業に一生懸命に取り組んでいますか」の問いに、95%が肯定的な評価をしています。
- ・しかし、調査の結果、家庭学習が少ないことがはっきりしました。睡眠時間も少なく、その分、テレビ等を見ているようです。
- ・そこで、2学期から次の取組を実施しています。  
家庭学習について、学年の状況に適した方法で点検を行い、習慣化を図ります。  
基礎・基本の定着を目指して、授業中に小テストやブレテストを実施します。  
家庭学習の時間の増減で取組の成果を評価します。

ご家庭でもご協力ください。

右のページに、南中学校の特色が大きく出ているアンケート結果等を載せました。

紙面の都合で、学校としての分析等は載せられませんでした。前期の学校評価結果を踏まえて後期の学校運営に生かしていきます。

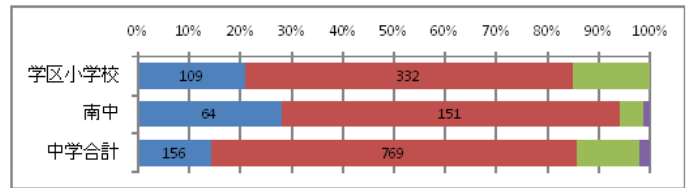
前期学校評価に関して、ご意見・ご要望等がありましたら、遠慮せずにお聞かせください。

全国学力調査から 3年生を対象に4月に実施しました。

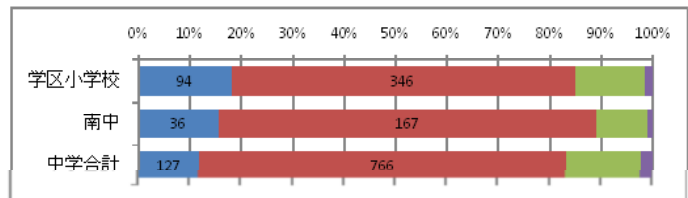
		南中学校 全国と比べて		
		19年度調査	20年度調査	21年度調査
国語	知識	やや上回っている	ほぼ同じ	ほぼ同じ
	活用	数ポイント上回っている	やや上回っている	ほぼ同じ
数学	知識	ほぼ同じ	やや下回っている	ほぼ同じ
	活用	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ

見附市小中共通アンケートから  
保護者アンケートから

		よく当てはまる	概ね当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない	
7 学校からの情報提供(学校・学年・学級だより、メール、ホームページ等)で、児童生徒の様子分かる。	学区小学校	109	332	78	0	85%
	南中	64	151	10	3	94% ↑
	中学合計	156	769	132	22	86%

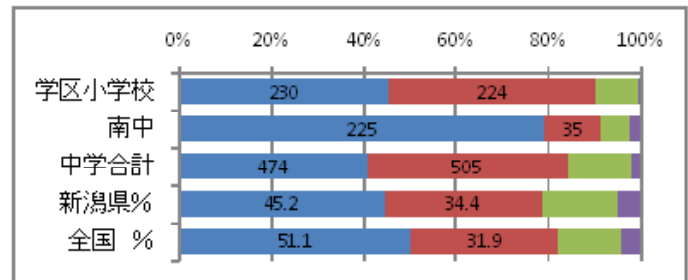


		よく当てはまる	概ね当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない	
8 学校は、児童生徒の人間関係の問題に対して適切に対応している。	学区小学校	94	346	70	8	85%
	南中	36	167	23	2	89% ↑
	中学合計	127	766	155	23	83%

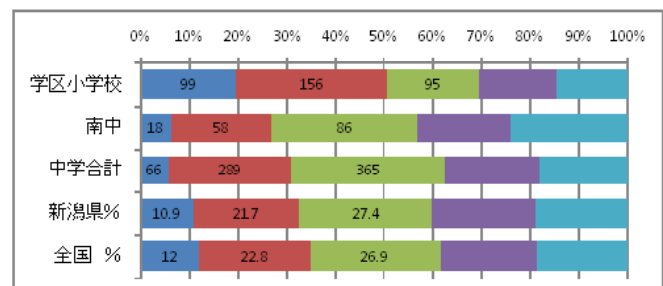


生徒アンケートから

		よく当てはまる	概ね当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない	当てはまる
5 学校で友達や先生、お客さんに進んであいさつをしている	学区小学校	230	224	46	2	90%
	南中	225	35	10	6	92% ↑
	中学合計	474	505	160	21	84%
<全国> 近所の人にあつたときは、あいさつをしていますか	新潟県%	45.2	34.4	16.3	5.1	79%
	全国 %	51.1	31.9	13.7	4.2	82%



		1時間未満	1~2時間	2~3時間	3~4時間	4時間以上	3時間未満
10 ふだん(月~金曜日)1日当たりどれくらいの時間、テレビ、ビデオ、DVDを見ますか	学区小学校	99	156	95	80	73	70%
	南中	18	58	86	54	68	57% ↓
	中学合計	66	289	365	221	207	63%
	新潟県%	10.9	21.7	27.4	21.2	18.9	60%
	全国 %	12	22.8	26.9	19.8	18.4	62%



# 平成21年度 学校評価

# 11 / 30 現在

学力の一層の向上 ～進んで探究する～	望ましい人間関係づくり ～互いに尊重する～	健康増進・体力の向上 ～きびしく鍛える～																				
<p>◎単元を通して「わからない(できない)ことがわかる(できる)ようになった」という生徒がすべての教科において80%以上であり、毎回向上していくことを目指します。</p>	<p>◎集団生活の中で自己存在感や所属感が感じられる生徒がすべての学年で、80%以上になることを目指します。</p>	<p>◎保健学習、保健指導を通して自分の健康状態を知り、課題がわかった生徒が、80%以上になることを目指します。</p>																				
<p>1学期末各教科アンケート結果→ ABが70%</p>	<p>6月、7月、9月、11月アンケート結果→いずれも85%以上</p>	<p>(1年生:歯磨き指導、11/5実施(アンケート結果:大変参考になった75%,参考になった25%)</p>																				
<p>○全教科において『学習4原則』準備、チャイム着席、提出物、進んで学ぶが身についた」と答えた生徒の割合が増加していくことを目指します。</p> <p>・定期的なアンケートの実施とふり返し活動</p>	<p>○「一人一人の良さを見出し、思いやりや支え合う態度を育てる指導を行った」という職員が80%以上になることを目指します。→93%(1学期)</p>	<p>2年生:薬物乱用防止教室、7/3実施(アンケート結果:大変参考になった92%</p>																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>11月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準備</td> <td>79%</td> <td>→ 87%</td> <td>91%</td> </tr> <tr> <td>チャイム着席</td> <td>88%</td> <td>→ 90%</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td>59%</td> <td>→ 68%</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>進んで学ぶ</td> <td>76%</td> <td>→ 89%</td> <td>91%</td> </tr> </tbody> </table>		5月	6月	11月	準備	79%	→ 87%	91%	チャイム着席	88%	→ 90%	92%	提出物	59%	→ 68%	60%	進んで学ぶ	76%	→ 89%	91%	<p>生活アンケート毎月実施し、1人1人の変化を見た。教育相談 3回実施 いじめ・不登校生徒対策委員会毎月他随時実施 アサーショントレーニング、エンカウンターを用いた授業実践1年生3回,2年生7回3年生6回 生徒の声、行動を載せたたよりの定期的発行 学年便り30回 学校便り7回発行</p>	<p>3年生:感染症エイズのアンケートを通して)</p>
	5月	6月	11月																			
準備	79%	→ 87%	91%																			
チャイム着席	88%	→ 90%	92%																			
提出物	59%	→ 68%	60%																			
進んで学ぶ	76%	→ 89%	91%																			
<p>○全教科で「テーマに即した授業改善を行い、成果を上げた」と答えた職員が80%以上になることを目指します。</p>	<p>○生徒主体の活動を推進し、「生徒の達成感や成就感を高める指導を行った」という職員が80%以上になることを目指します。</p>	<p>○全学年で楽しく生き生きとした生活を送るために必要な食育の指導を年3回以上行います。</p>																				
<p>1学期末 ABが85% 授業改善に向けた研修会,グループ検討会 10/30, 11/11実施 「師がく」11/13対象者全員2回実施 2学期公開授業11名実施 オープンスクール公開授業5回実施</p>	<p>生徒会顧問会の定期的実施連絡、調整→(3回) 行事前後で生徒の気持ちを確認するためのふり返しアンケートの実施(凧合戦,体育祭,合唱コンクール)</p>	<p>栄養士が生徒と直接関わる指導を1～3学年の学年朝会で,2学期は各学級で行った。 ・「給食アンケート」の結果を受け、家庭科の授業を栄養士とTTで行い、身支度、偏食改善への意識高揚を図った。</p>																				
<p>○「探究的な学習活動を意図的に仕組み、実践することができた」という職員が80%以上になることを目指します。</p>	<p>○「総合的な学習の時間」の全体計画を全学年で見直し、再構築します。</p>	<p>保護者に対する健康意識を高める啓発活動 →保健日より5回発行</p>																				
<p>1学期末 ABが46% 年間指導計画に各教科の取組を位置づけ、公開授業、主事訪問の協議会で意見交換をし、意識が高まっている。</p>	<p>○「総合的な学習の時間」の全体計画を全学年で見直し、再構築します。</p>	<p>◎体力テストの結果より、男女別の県平均を上回った種目数が全学年総合して67%以上を目指します。→今年度68%</p>																				
<p>実践をふり返し、次年度の計画を立案していきます。</p>	<p>実践をふり返し、次年度の計画を立案していきます。</p>	<p>○体力テストの結果を活用し、「一学校一取組運動」の中で体力向上のための補強運動を全単元で実践します。 体育の授業、部活動での補強運動の実施 ランニング・階段昇降 腕立て伏せ・腹筋・背筋 握力・ストレッチ・馬跳等</p>																				

# 平成21年度 学校評価

# 11 / 30 現在

学力の一層の向上 ～進んで探究する～	望ましい人間関係づくり ～互いに尊重する～	健康増進・体力の向上 ～きびしく鍛える～																				
<p>◎単元を通して「わからない(できない)ことがわかる(できる)ようになった」という生徒がすべての教科において80%以上であり、毎回向上していくことを目指します。</p>	<p>◎集団生活の中で自己存在感や所属感が感じられる生徒がすべての学年で、80%以上になることを目指します。<b>資料2</b></p>	<p>◎保健学習、保健指導を通して自分の健康状態を知り、課題がわかった生徒が、80%以上になることを目指します。</p>																				
<p>1学期末各教科アンケート結果→ ABが70%</p>	<p>6月、7月、9月、11月アンケート結果→いずれも<b>85%以上</b></p>	<p>(1年生:歯磨き指導、<b>資料4</b> 11/5実施(アンケート結果:大変参考になった75%,参考になった25%)</p>																				
<p>○全教科において「学習4原則」(準備、チャイム着席、提出物、進んで学ぶ)が身についた」と答えた生徒の割合が増加していくことを目指します。</p> <p>・定期的なアンケートの実施とふり取り活動 <b>資料1</b></p>	<p>○「一人一人の良さを見出し、思いやりや支え合う態度を育てる指導を行った」という職員が80%以上になることを目指します。→<b>93%(1学期)</b></p>	<p><b>2年生:薬物乱用防止教室、</b>7/3実施(アンケート結果:大変参考になった92%)</p>																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>11月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準備</td> <td>79%</td> <td>→ 87%</td> <td><b>91%</b></td> </tr> <tr> <td>チャイム着席</td> <td>88%</td> <td>→ 90%</td> <td><b>92%</b></td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td>59%</td> <td>→ 68%</td> <td><b>60%</b></td> </tr> <tr> <td>進んで学ぶ</td> <td>76%</td> <td>→ 89%</td> <td><b>91%</b></td> </tr> </tbody> </table>		5月	6月	11月	準備	79%	→ 87%	<b>91%</b>	チャイム着席	88%	→ 90%	<b>92%</b>	提出物	59%	→ 68%	<b>60%</b>	進んで学ぶ	76%	→ 89%	<b>91%</b>	<p>生活アンケート毎月実施し、1人1人の変化を見た。 教育相談 3回実施 いじめ・不登校生徒対策委員会毎月他随時実施 アサーショントレーニング、エンカウンターを用いた授業実践 1年生3回、2年生7回、3年生6回 生徒の声、行動を載せたたよりの定期的発行 学年便り 30回 学校便り 7回発行</p>	<p><b>3年生:感染症エイズのアンケートを通して)</b></p>
	5月	6月	11月																			
準備	79%	→ 87%	<b>91%</b>																			
チャイム着席	88%	→ 90%	<b>92%</b>																			
提出物	59%	→ 68%	<b>60%</b>																			
進んで学ぶ	76%	→ 89%	<b>91%</b>																			
<p>○全教科で「テーマに即した授業改善を行い、成果を上げた」と答えた職員が80%以上になることを目指します。</p>	<p>○生徒主体の活動を推進し、「生徒の達成感や成就感を高める指導を行った」という職員が80%以上になることを目指します。</p>	<p>○全学年で楽しく生き生きとした生活を送るために必要な食育の指導を年3回以上行います。</p>																				
<p>1学期末 ABが<b>85%</b> 授業改善に向けた研修会、グループ検討会 10/30, 11/11実施 「師がく」11/13対象者全員2回実施 2学期公開授業11名実施 オープンスクール公開授業5回実施</p>	<p><b>資料3</b> 生徒会顧問会の定期的実施連絡、調整→(3回) 行事前後で生徒の気持ちを確認するためのふり取りアンケートの実施(凧合戦、体育祭、合唱コンクール)</p>	<p>栄養士が生徒と直接関わる指導を1～3学年の学年朝会で、2学期は各学級で行った。 ・「給食アンケート」の結果を受け、家庭科の授業を栄養士とTTで行い、身支度、偏食改善への意識高揚を図った。</p>																				
<p>○「探究的な学習活動を意図的に仕組み、実践することができた」という職員が80%以上になることを目指します。</p>	<p>○「総合的な学習の時間」の全体計画を全学年で見直し、再構築します。</p>	<p>保護者に対する健康意識を高める啓発活動 →保健だより5回発行</p>																				
<p>1学期末 ABが46% 年間指導計画に各教科の取組を位置づけ、公開授業、主事訪問の協議会で意見交換をし、意識が高まっている。</p>	<p>○「総合的な学習の時間」の全体計画を全学年で見直し、再構築します。</p>	<p>◎体力テストの結果より、男女別の県平均を上回った種目数が全学年総合して67%以上を目指します。→今年度<b>68%</b></p>																				
<p>実践をふり取り、次年度の計画を立案していきます。</p>	<p>実践をふり取り、次年度の計画を立案していきます。</p>	<p>○体力テストの結果を活用し、「一学校一取組運動」の中で体力向上のための補強運動を全単元で実践します。 体育の授業、部活動での補強運動の実施 ランニング・階段昇降 腕立て伏せ・腹筋・背筋 握力・ストレッチ・馬跳 等</p>																				

